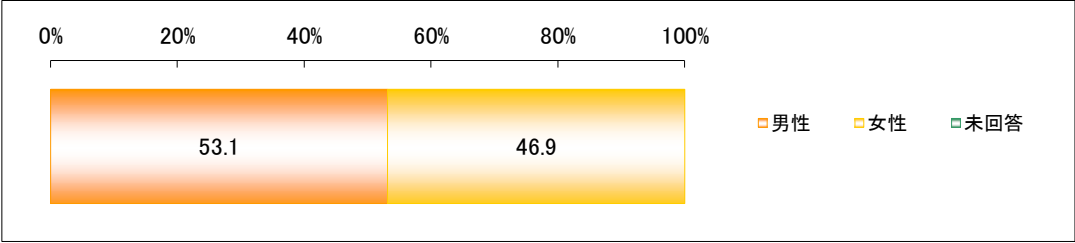


■単純集計表(%表)

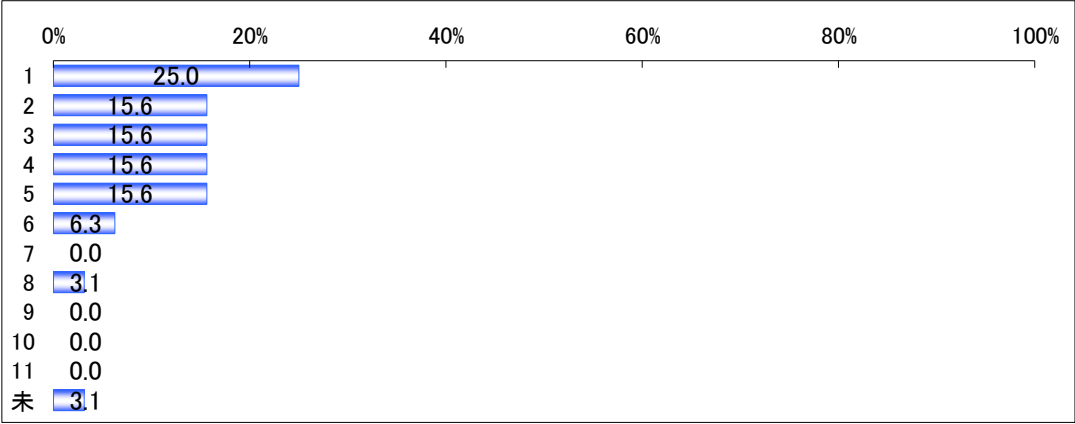
X1.あなたの性別は。

	%
全体	32
1 男性	53.1
2 女性	46.9
未 未回答	0.0



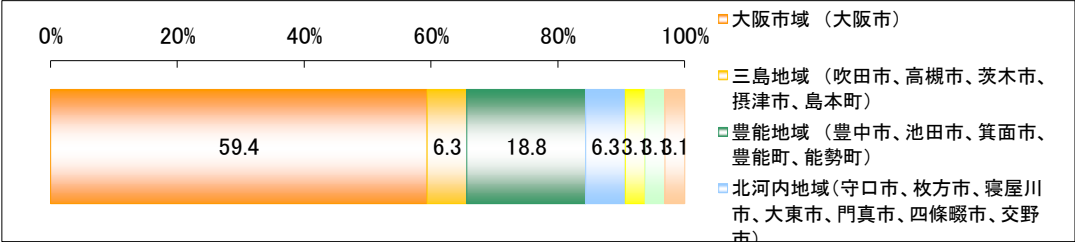
X2.あなたの年齢は。（記入日時点）

	%
全体	32
1 20～24歳	25.0
2 25～29歳	15.6
3 30～34歳	15.6
4 35～39歳	15.6
5 40～44歳	15.6
6 45～49歳	6.3
7 50～54歳	0.0
8 55～59歳	3.1
9 60～64歳	0.0
10 65～69歳	0.0
11 70歳以上	0.0
未 未回答	3.1



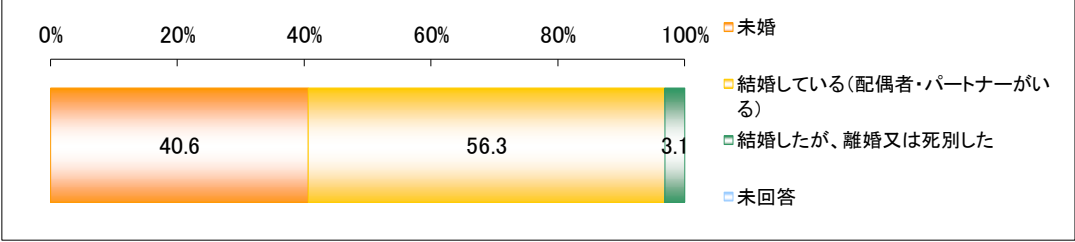
X3.あなたは、どちらにお住まいですか。

	%
全体	32
1 大阪市域（大阪市）	59.4
2 三島地域（吹田市、高槻市、茨木市、摂津市、島本町）	6.3
3 豊能地域（豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町）	18.8
4 北河内地域（守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市）	6.3
5 中河内地域（八尾市、柏原市、東大阪市）	0.0
6 南河内地域（富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大東市）	3.1
7 泉北地域（堺市、泉大津市、和泉市、高石市、忠岡町）	3.1
8 泉南地域（岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻市）	3.1
未 未回答	0.0



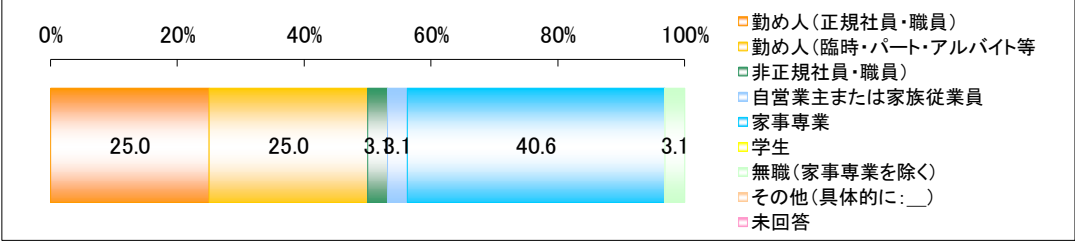
X4.あなたは結婚(事実婚を含む)していますか。※パートナー：事実婚、生活の本拠を共にする交際相手のこと。

	%
全体	32
1 未婚	40.6
2 結婚している(配偶者・パートナーがいる)	56.3
3 結婚したが、離婚又は死別した	3.1
未 未回答	0.0



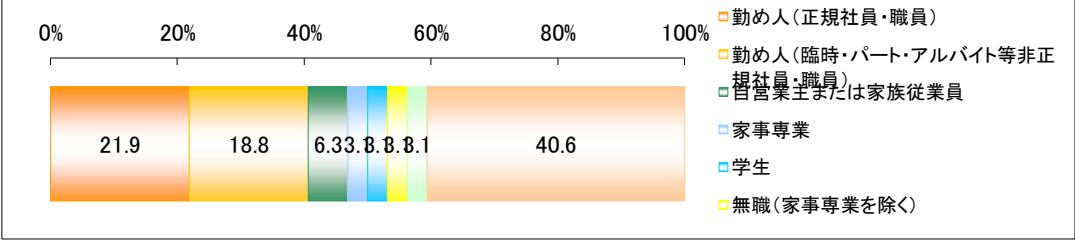
X5.あなたとあなたの配偶者・パートナーの職業をお答えください。配偶者・パートナーがいない方は、ご自身の欄だけ記入してください。＜ご自身の職業＞

	%
全体	32
1 勤め人(正規社員・職員)	25.0
2 勤め人(臨時・パート・アルバイト等)	25.0
3 非正規社員・職員	3.1
4 自営業主または家族従業員	3.1
5 家事専業	40.6
6 学生	0.0
7 無職(家事専業を除く)	3.1
8 その他(具体的に：)	0.0
未 未回答	0.0



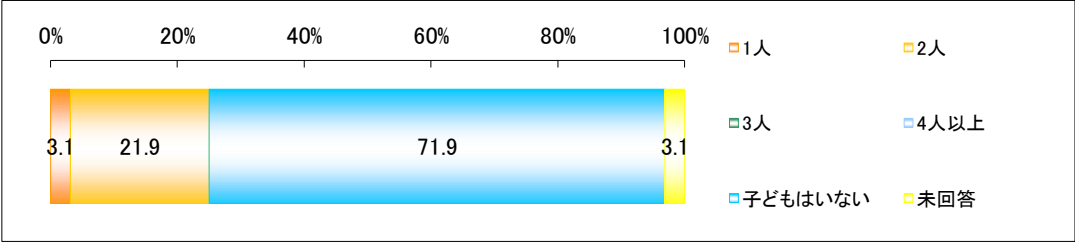
X6.あなたとあなたの配偶者・パートナーの職業をお答えください。配偶者・パートナーがいない方は、ご自身の欄だけ記入してください。＜配偶者・パートナーの職業＞

	%
全体	32
1 勤め人(正規社員・職員)	21.9
2 勤め人(臨時・パート・アルバイト等非正規社員・職員)	18.8
3 自営業主または家族従業員	6.3
4 家事専業	3.1
5 学生	3.1
6 無職(家事専業を除く)	3.1
7 その他(具体的に：)	3.1
未 未回答	40.6



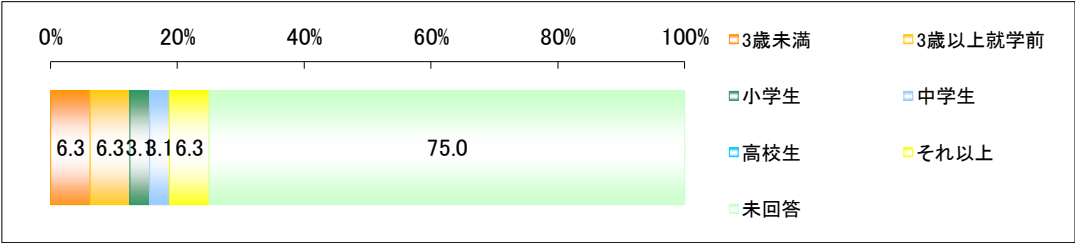
X7.あなたにはお子さんがいますか。（別居を含む）

	%
全体	32
1 1人	3.1
2 2人	21.9
3 3人	0.0
4 4人以上	0.0
5 子どもはいない	71.9
未 未回答	3.1



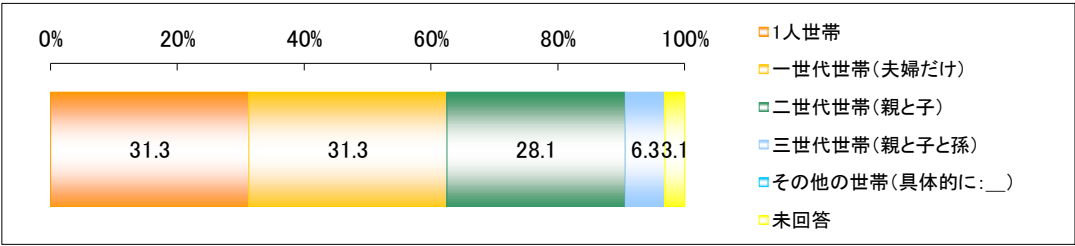
X8.一番下のお子さんは何歳ですか。（別居を含む）

	%
全体	32
1 3歳未満	6.3
2 3歳以上就学前	6.3
3 小学生	3.1
4 中学生	3.1
5 高校生	0.0
6 それ以上	6.3
未 未回答	75.0



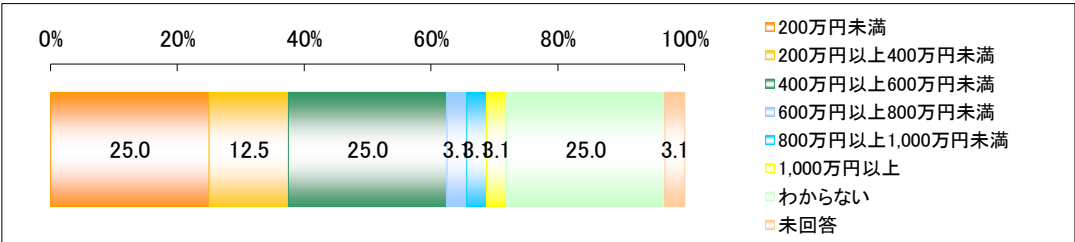
■単純集計表(%表)
X9.あなたの家族構成は次のどれですか。

	%
全体	32
1 1人世帯	31.3
2 二世帯世帯(夫婦だけ)	31.3
3 二世帯世帯(親と子)	28.1
4 三世帯世帯(親と子と孫)	6.3
5 その他の世帯(具体的に:)	0.0
未 未回答	3.1



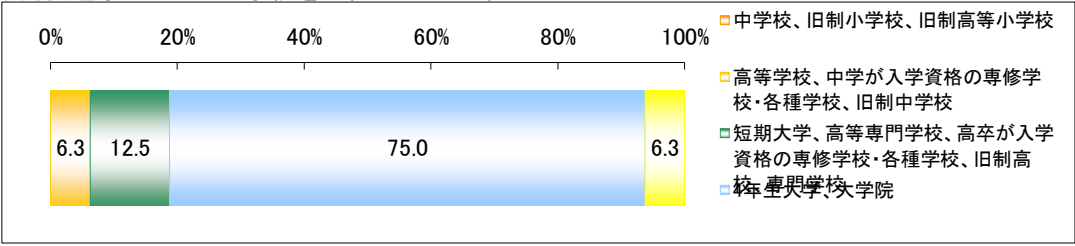
X10.昨年のあなたの世帯の年間収入は、税込みでいくらでしたか。

	%
全体	32
1 200万円未満	25.0
2 200万円以上400万円未満	12.5
3 400万円以上600万円未満	25.0
4 600万円以上800万円未満	3.1
5 800万円以上1,000万円未満	3.1
6 1,000万円以上	3.1
7 わからない	25.0
未 未回答	3.1

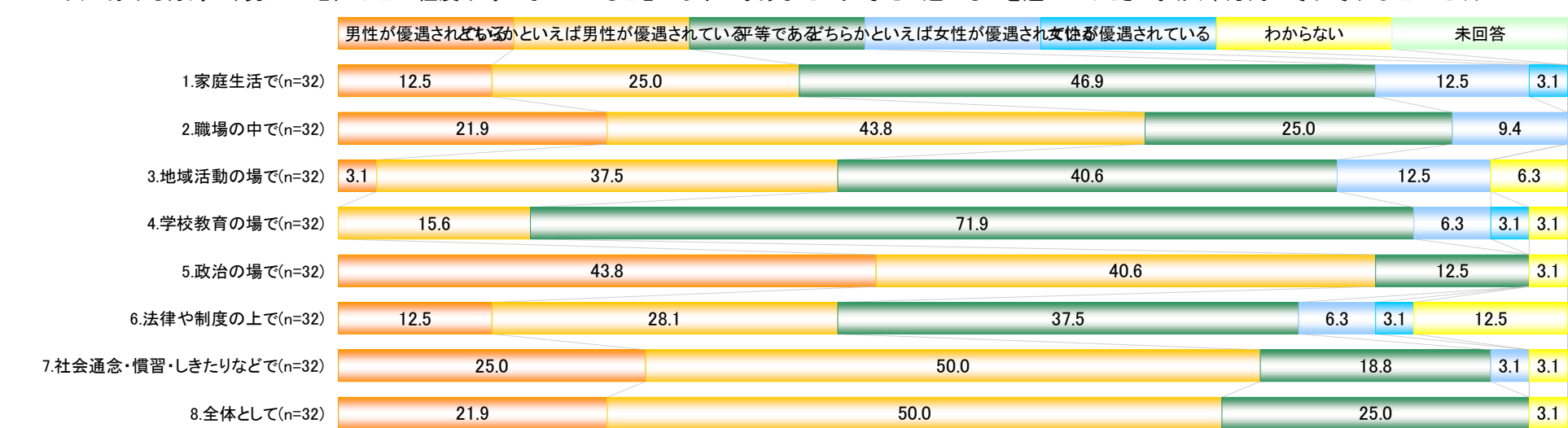


X11.あなたが最後に通われた学校(中退を含む)はどれにあてはまりますか。在学中の方は、現在通学されている学校をお答えください。

	%
全体	32
1 中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	0.0
2 高等学校、中学が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中学校	6.3
3 短期大学、高等専門学校、高卒が入学資格の専修学校・各種学校、旧制4年生大学、大学院	12.5
4 4年生大学、大学院	75.0
5 その他()	0.0
未 未回答	6.3



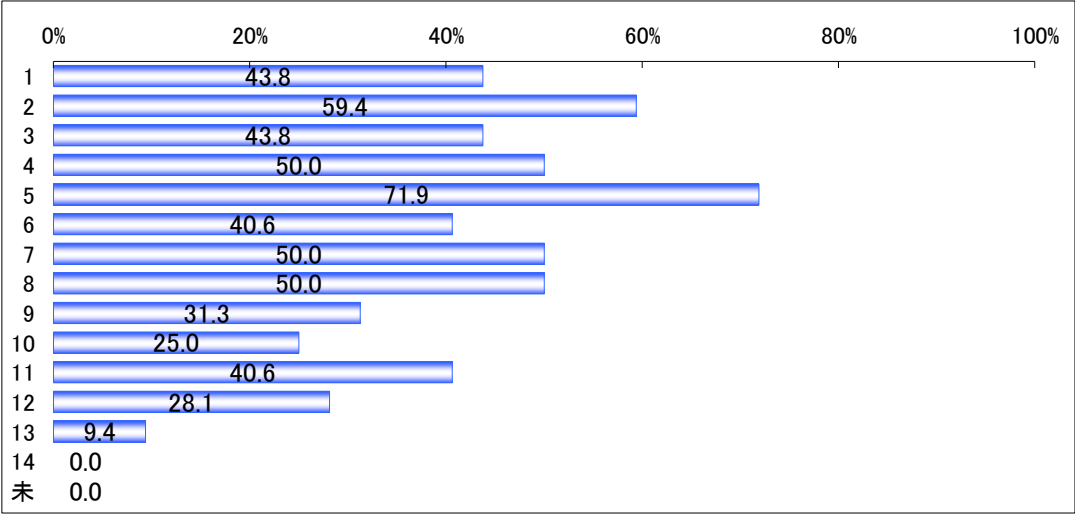
Q1.次にあげる分野で、男女の地位はどの程度平等になっていると思いますか。あなたのお考えに近いものを選んでください。(矢印方向にそれぞれひとつだけ)



	n	男性が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が優遇されている	わからない	未回答
1.家庭生活で	32	12.5	25.0	46.9	12.5	3.1	0.0	0.0
2.職場の中で	32	21.9	43.8	25.0	9.4	0.0	0.0	0.0
3.地域活動の場で	32	3.1	37.5	40.6	12.5	0.0	6.3	0.0
4.学校教育の場で	32	0.0	15.6	71.9	6.3	3.1	3.1	0.0
5.政治の場で	32	43.8	40.6	12.5	0.0	0.0	3.1	0.0
6.法律や制度の上で	32	12.5	28.1	37.5	6.3	3.1	12.5	0.0
7.社会通念・慣習・しきたりなどで	32	25.0	50.0	18.8	3.1	0.0	3.1	0.0
8.全体として	32	21.9	50.0	25.0	0.0	0.0	3.1	0.0

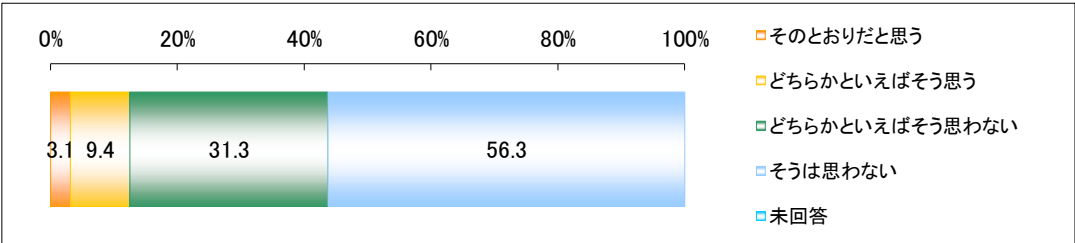
Q2.次にあげるような職業や役職において、今後女性がもっと増える方が良いと思うのはどれですか。この中からいくつかでもあげてください。(いくつでも)

	%
全体	32
1 都道府県の知事、市(区)町村長	43.8
2 国会議員、都道府県議会議員、市(区)町村議会議員	59.4
3 国家公務員・地方公務員の管理職	43.8
4 裁判官、検察官、弁護士	50.0
5 学校長、大学学長、大学教授	71.9
6 国連などの国際機関の管理職	40.6
7 企業の管理職	50.0
8 起業家・経営者	50.0
9 労働組合の幹部	31.3
10 農協・漁業等、事業組合の役員	25.0
11 新聞・放送等マスコミ関係者	40.6
12 自治会長、町内会長等	28.1
13 特にない	9.4
14 その他()	0.0
未 未回答	0.0



Q3.「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。

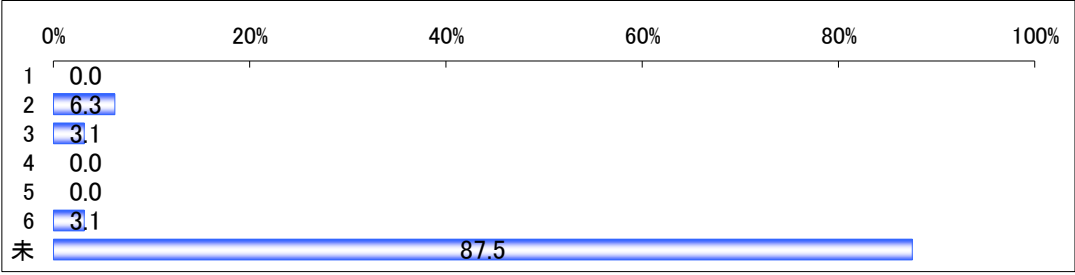
	%
全体	32
1 そのとおりだと思う	3.1
2 どちらかといえばそう思う	9.4
3 どちらかといえばそう思わない	31.3
4 そうは思わない	56.3
未 未回答	0.0



■単純集計表(%表)

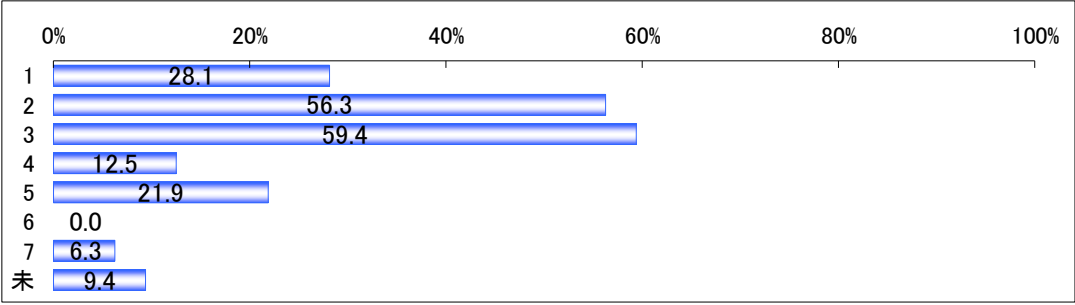
Q3-1.そう思う理由を教えてください。(いくつでも)

	%
全体	32
1 日本伝統・美徳だと思ふから	0.0
2 性別で役割分担をした方が効率が良いと思ふから	6.3
3 子どもの成長にとって良いと思ふから	3.1
4 個人的にそうありたいと思ふから	0.0
5 その他()	0.0
6 理由を考えたことはない	3.1
未回答	87.5



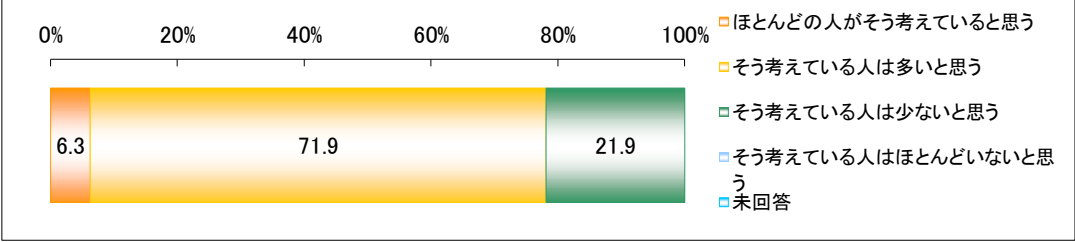
Q3-2.そう思わない理由を教えてください。(いくつでも)

	%
全体	32
1 男女平等に反すると思ふから	28.1
2 女性が家庭のみでしか活躍できないことは、社会にとって損失だと思ふか	56.3
3 男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思ふか	59.4
4 少子高齢化により労働力が減少し、女性も仕事をする必要があると思ふか	12.5
5 一方的な考え方を押し付けるのは良くないと思ふから	21.9
6 その他()	0.0
7 理由を考えたことはない	6.3
未回答	9.4

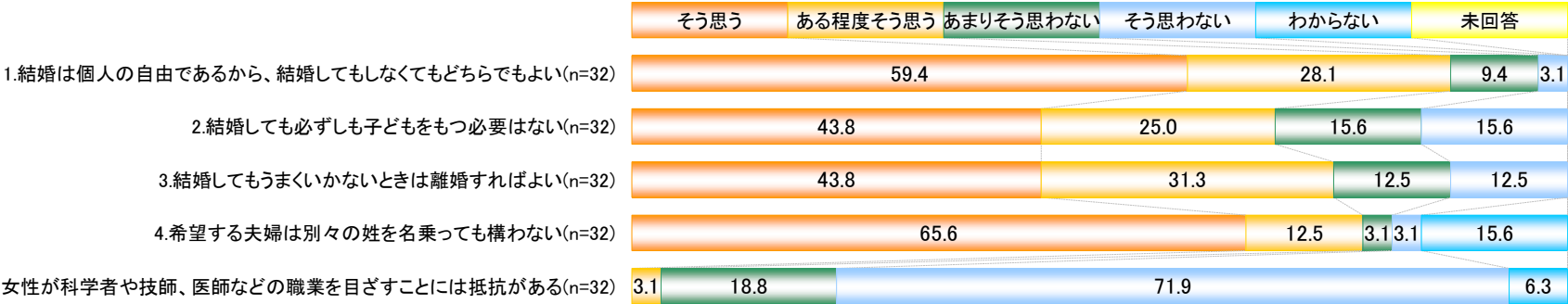


Q3-3.「男は仕事、女は家庭」という考え方について、世間の多くの人はどう考えていると思いますか。

	%
全体	32
1 ほとんどの人がそう考えていると思ふ	6.3
2 そう考えている人は多いと思ふ	71.9
3 そう考えている人は少ないと思ふ	21.9
4 そう考えている人はほとんどいないと思ふ	0.0
未回答	0.0

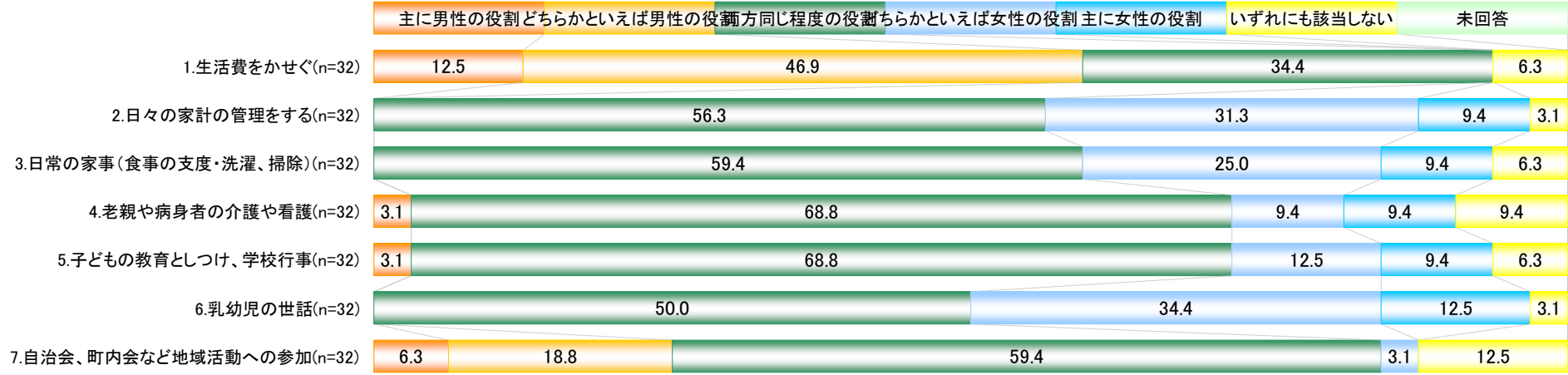


Q4.次にあげることがらについて、どのように思いますか。あなたのお考えに近いものを選んでください。(矢印方向にそれぞれひとつだけ)



	n	そう 思う	ある 程度 そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	未 回 答
1.結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	32	59.4	28.1	9.4	3.1	0.0	0.0
2.結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	32	43.8	25.0	15.6	15.6	0.0	0.0
3.結婚してもうまくいかないときは離婚すればよい	32	43.8	31.3	12.5	12.5	0.0	0.0
4.希望する夫婦は別々の姓を名乗っても構わない	32	65.6	12.5	3.1	3.1	15.6	0.0
5.自分の娘や身近な女性が科学者や技師、医師などの職業を目指すこと	32	0.0	3.1	18.8	71.9	6.3	0.0

Q5.次のことがらについて、主に男性、女性のどちらが担う方がよいと思いますか。あなたのお考えに近いものを選んでください。(矢印方向にそれぞれひとつだけ)

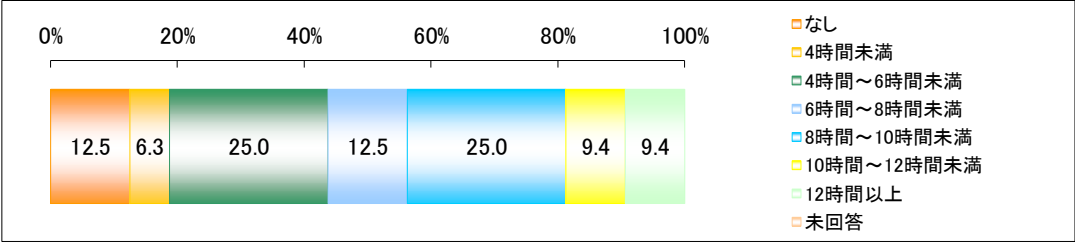


	n	主 に 男 性 の 役 割	ど ち ら か と い え ば 男 性 の 役 割	両 方 同 じ 程 度 の 役 割	ど ち ら か と い え ば 女 性 の 役 割	主 に 女 性 の 役 割	い ず れ に も 該 当 し な い	未 回 答
1.生活費をかせぐ	32	12.5	46.9	34.4	0.0	0.0	6.3	0.0
2.日々の家計の管理をする	32	0.0	0.0	56.3	31.3	9.4	3.1	0.0
3.日常の家事(食事の支度・洗濯、掃除)	32	0.0	0.0	59.4	25.0	9.4	6.3	0.0
4.老親や病身者の介護や看護	32	3.1	0.0	68.8	9.4	9.4	9.4	0.0
5.子どもの教育としつけ、学校行事	32	3.1	0.0	68.8	12.5	9.4	6.3	0.0
6.乳幼児の世話	32	0.0	0.0	50.0	34.4	12.5	3.1	0.0
7.自治会、町内会など地域活動への参加	32	6.3	18.8	59.4	3.1	0.0	12.5	0.0

■単純集計表(%表)

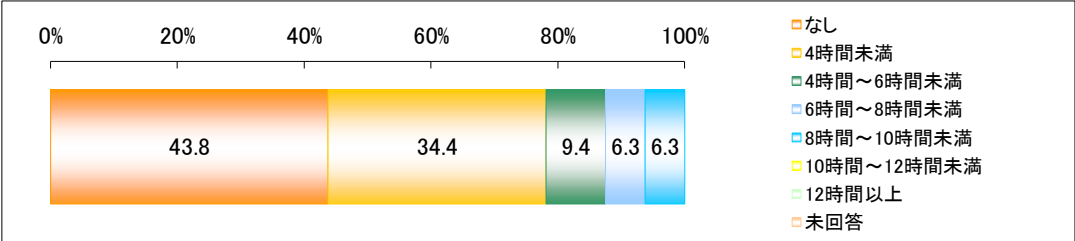
Q6.1日のうちであなたが仕事（在宅就労を含む）や家事（育児や介護等を含む）に要する平均時間は、通常の場合、平日、休日それぞれのくらいですか。仕事（通勤時間を含む）平日

	%
全体	32
1 なし	12.5
2 4時間未満	6.3
3 4時間～6時間未満	25.0
4 6時間～8時間未満	12.5
5 8時間～10時間未満	25.0
6 10時間～12時間未満	9.4
7 12時間以上	9.4
未 未回答	0.0



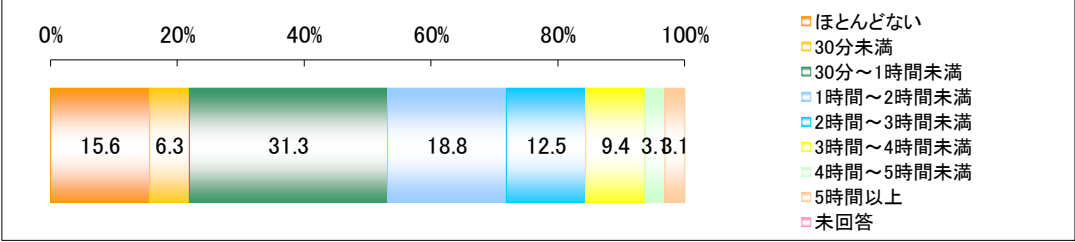
Q6-1.1日のうちであなたが仕事（在宅就労を含む）や家事（育児や介護等を含む）に要する平均時間は、通常の場合、平日、休日それぞれのくらいですか。仕事（通勤時間を含む）休日

	%
全体	32
1 なし	43.8
2 4時間未満	34.4
3 4時間～6時間未満	9.4
4 6時間～8時間未満	6.3
5 8時間～10時間未満	6.3
6 10時間～12時間未満	0.0
7 12時間以上	0.0
未 未回答	0.0



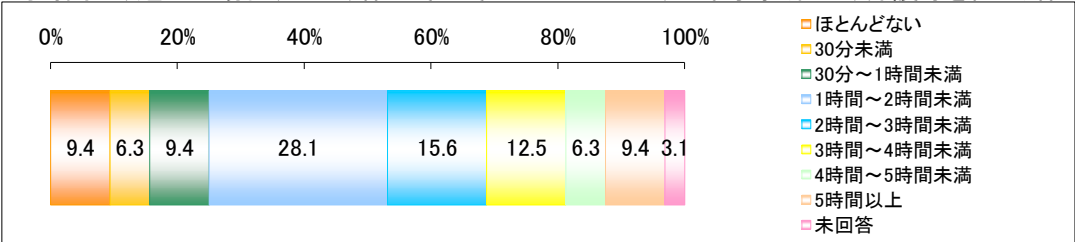
Q6-2.1日のうちであなたが仕事（在宅就労を含む）や家事（育児や介護等を含む）に要する平均時間は、通常の場合、平日、休日それぞれのくらいですか。家事（育児、介護等を含む）平日

	%
全体	32
1 ほとんどない	15.6
2 30分未満	6.3
3 30分～1時間未満	31.3
4 1時間～2時間未満	18.8
5 2時間～3時間未満	12.5
6 3時間～4時間未満	9.4
7 4時間～5時間未満	3.1
8 5時間以上	3.1
未 未回答	0.0



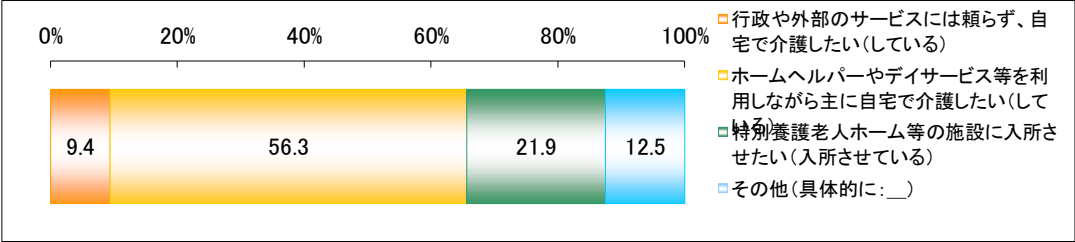
Q6-3.1日のうちであなたが仕事（在宅就労を含む）や家事（育児や介護等を含む）に要する平均時間は、通常の場合、平日、休日それぞれのくらいですか。家事（育児、介護等を含む）休日

	%
全体	32
1 ほとんどない	9.4
2 30分未満	6.3
3 30分～1時間未満	9.4
4 1時間～2時間未満	28.1
5 2時間～3時間未満	15.6
6 3時間～4時間未満	12.5
7 4時間～5時間未満	6.3
8 5時間以上	9.4
未 未回答	3.1



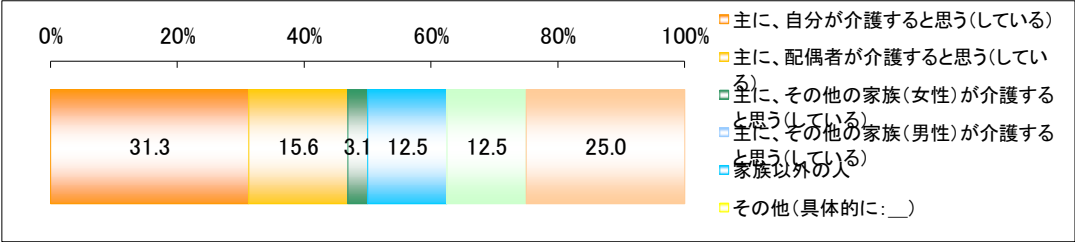
Q7.あなたは、自分の家族の中に介護を要する人がいる場合、または、もし家族が介護を要する状態となった場合、どのようにしたいとお考えですか。

	%
全体	32
1 行政や外部のサービスには頼らず、自宅で介護したい(している)	9.4
2 ホームヘルパーやデイサービス等を利用しながら主に自宅で介護したい	56.3
3 特別養護老人ホーム等の施設に入所させたい(入所させている)	21.9
4 その他(具体的に:)	0.0
5 わからない	12.5
未 未回答	0.0



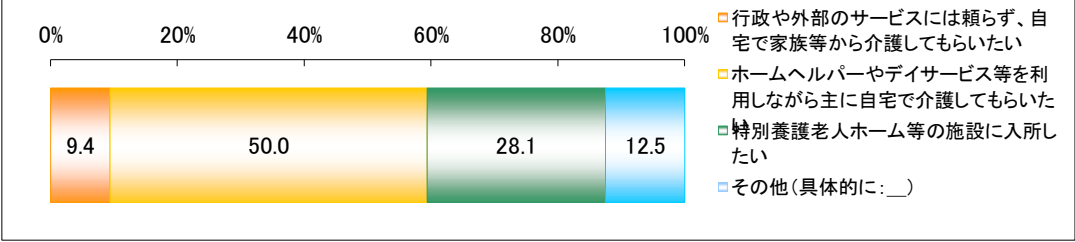
Q7-1.自宅で介護する場合、主に誰が介護することになると思いますか。

	%
全体	32
1 主に、自分が介護すると思う(している)	31.3
2 主に、配偶者が介護すると思う(している)	15.6
3 主に、その他の家族(女性)が介護すると思う(している)	3.1
4 主に、その他の家族(男性)が介護すると思う(している)	0.0
5 家族以外の人	12.5
6 その他(具体的に:)	0.0
7 わからない	12.5
未 未回答	25.0



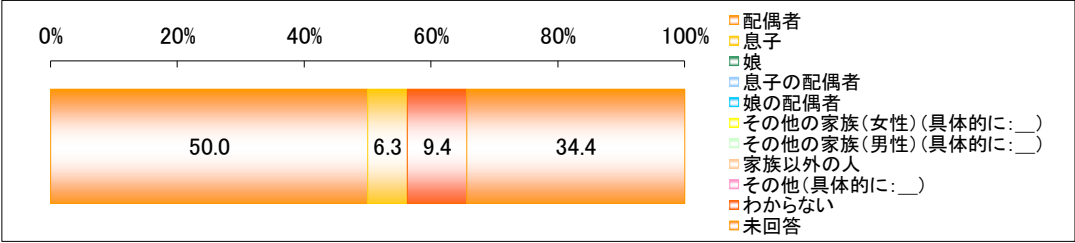
Q8.もしあなた自身が介護を要する状態になった場合、どのようにしてほしいと思いますか。

	%
全体	32
1 行政や外部のサービスには頼らず、自宅で家族等から介護してもらいたい	9.4
2 ホームヘルパーやデイサービス等を利用しながら主に自宅で介護してもらいたい	50.0
3 特別養護老人ホーム等の施設に入所したい	28.1
4 その他(具体的に:)	0.0
5 わからない	12.5
未 未回答	0.0



Q8-1.自宅で介護される場合、主に誰に介護してもらいたいと思いますか。

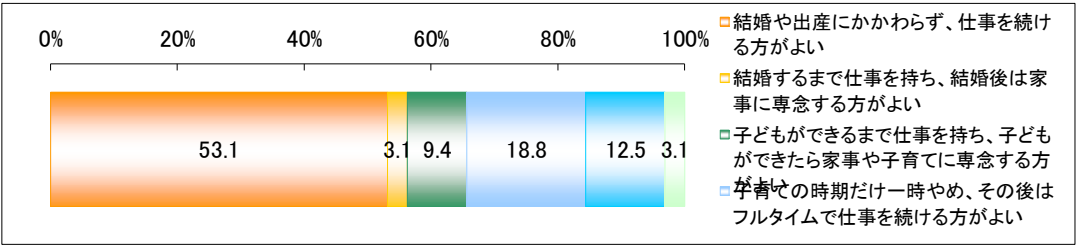
	%
全体	32
1 配偶者	50.0
2 息子	6.3
3 娘	0.0
4 息子の配偶者	0.0
5 娘の配偶者	0.0
6 その他の家族(女性)(具体的に:)	0.0
7 その他の家族(男性)(具体的に:)	0.0
8 家族以外の人	0.0
9 その他(具体的に:)	0.0
10 わからない	9.4
未 未回答	34.4



■単純集計表(%表)

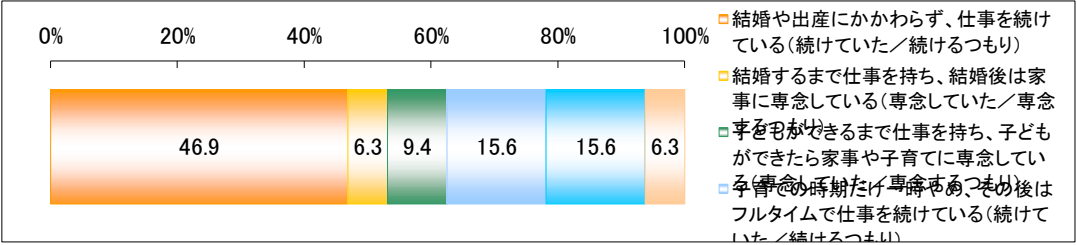
Q9.女性が仕事に就くことについて、あなたはどのようにお考えですか。

	%
全体	32
1 結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける方がよい	53.1
2 結婚するまで仕事をもち、結婚後は家事に専念する方がよい	3.1
3 子どもができるまで仕事をもち、子どもができたら家事や子育てに専念する方がよい	9.4
4 子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続ける方がよい	18.8
5 子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続ける方がよい	12.5
6 仕事には就かない方がよい	0.0
7 その他(具体的に:)	3.1
8 わからない	0.0
未回答	0.0

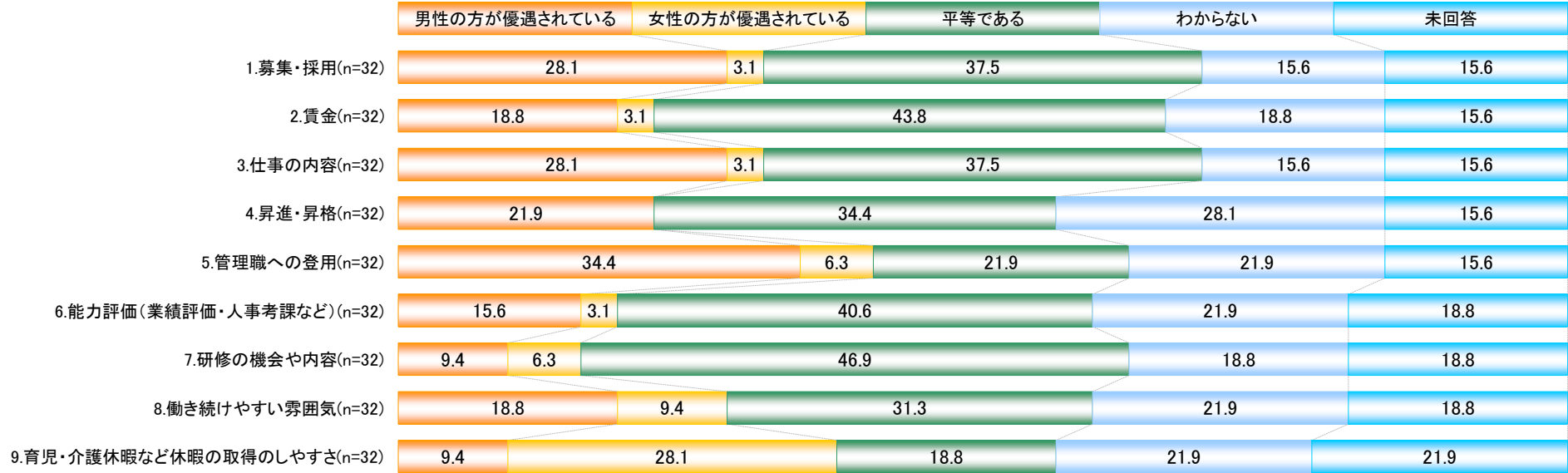


Q9-1.あなたの場合、実際には、次のどれにあてはまりますか。又は、どのようにされるつもりですか。あなたの配偶者・パートナーの場合、実際には、次のどれにあてはまりますか。又は、配偶者の場合、実際には、どのようにされるつもりですか。

	%
全体	32
1 結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている(続けていた／続けるつもり)	46.9
2 結婚するまで仕事をもち、結婚後は家事に専念している(専念していた／専念するつもり)	6.3
3 子どもができるまで仕事をもち、子どもができたら家事や子育てに専念している(専念していた／専念するつもり)	9.4
4 子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続けている(続けていた／続けるつもり)	15.6
5 子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続けている(続けていた／続けるつもり)	15.6
6 仕事に就いたことはない(就くつもりはない)	0.0
7 その他(具体的に:)	0.0
8 わからない	6.3
未回答	0.0



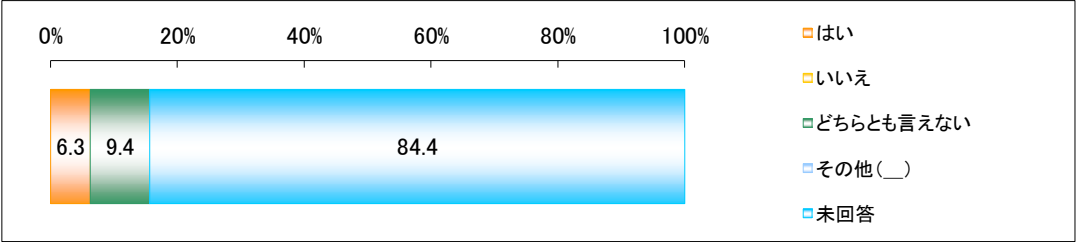
Q10.あなたの今の職場では、性別によって差があると思いますか。(矢印方向にそれぞれひとつだけ)



	n	男性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている	平等である	わからない	未回答
1.募集・採用	32	28.1	3.1	37.5	15.6	15.6
2.賃金	32	18.8	3.1	43.8	18.8	15.6
3.仕事の内容	32	28.1	3.1	37.5	15.6	15.6
4.昇進・昇格	32	21.9	0.0	34.4	28.1	15.6
5.管理職への登用	32	34.4	6.3	21.9	21.9	15.6
6.能力評価(業績評価・人事考課など)	32	15.6	3.1	40.6	21.9	18.8
7.研修の機会や内容	32	9.4	6.3	46.9	18.8	18.8
8.働き続けやすい雰囲気	32	18.8	9.4	31.3	21.9	18.8
9.育児・介護休暇など休暇の取得のしやすさ	32	9.4	28.1	18.8	21.9	21.9

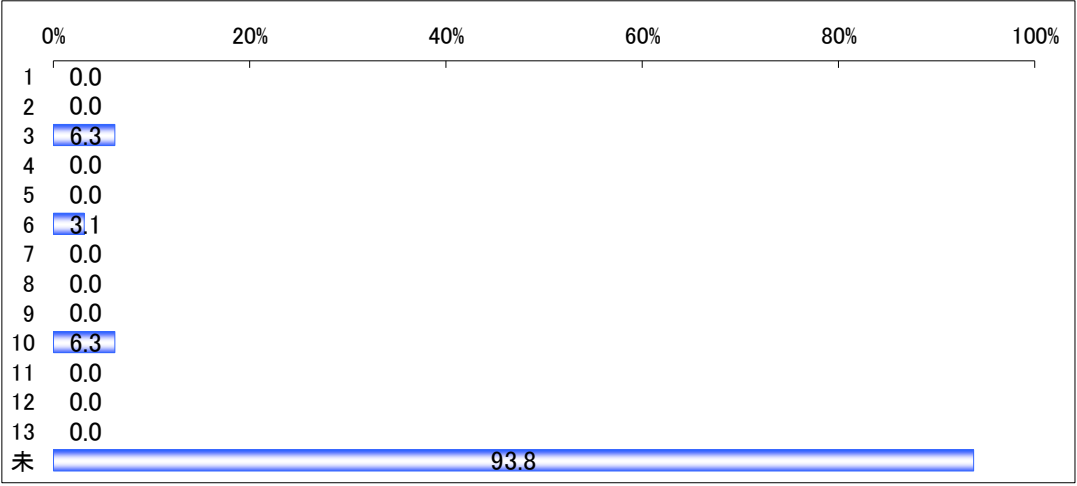
Q11.あなたは今後働きたいとお考えですか。あてまるものの番号を1つだけ選んでください。

	%
全体	32
1 はい	6.3
2 いいえ	0.0
3 どちらとも言えない	9.4
4 その他()	0.0
未回答	84.4



Q11-1.今後は働きたいけれども、現在働くことができない理由は何ですか。あてはまるものの番号をすべて選んでください。(いくつでも)

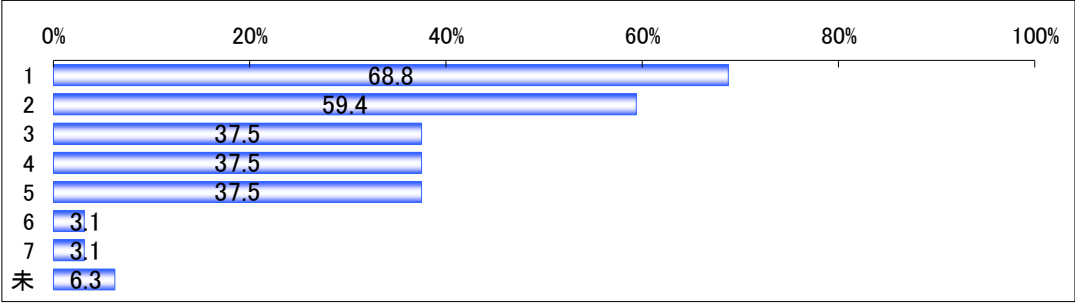
	%
全体	32
1 保育施設に入所できなかったため	0.0
2 延長保育や一時預かり、休日保育などの保育サービスが身近にないため	0.0
3 仕事内容、勤務場所、勤務時間等について条件に合う働き口が見つからないため	6.3
4 家事について、夫、パートナー等家族の協力が得られないため	0.0
5 育児について、夫、パートナー等家族の協力が得られないため	0.0
6 看護・介護について、パートナー等家族の協力が得られないため	3.1
7 看護・介護について、施設やサービスを利用できなかったため	0.0
8 働くことについて夫、パートナー等家族の同意が得られないため	0.0
9 働くことで家族に迷惑がかかると感じるため	0.0
10 仕事と家庭の両方をうまくやっていく自信がないため	6.3
11 仕事に必要な知識や能力が備わっているか不安を感じるため	0.0
12 職場での人間関係をうまくやっていけるか不安を感じるため	0.0
13 その他()	0.0
未回答	93.8



■単純集計表(%表)

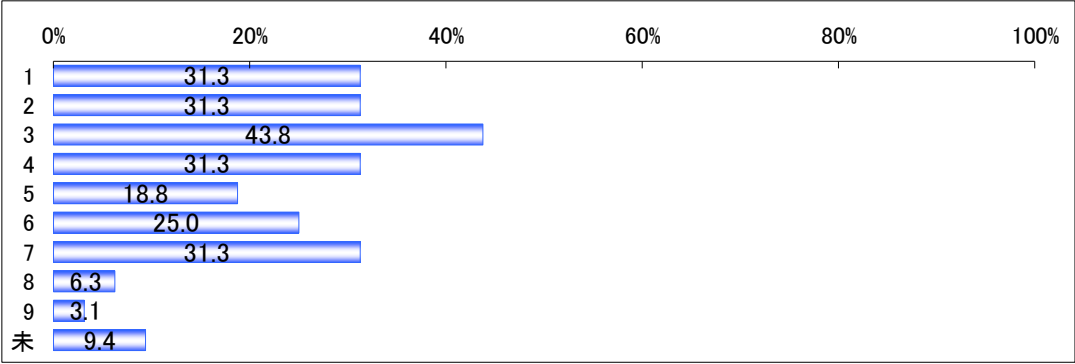
Q12.出産・子育て・介護などの理由で、女性が仕事を辞めずに働き続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（3つまで）

	%
全体	32
1 育児・介護休暇制度の充実	68.8
2 企業経営者や職場の理解	59.4
3 労働時間の短縮、フレックスタイム制などの柔軟な勤務制度の導入	37.5
4 育児や介護のための施設やサービスの充実	37.5
5 夫、パートナーなど家族の理解や家事、育児、看護などへの参加	37.5
6 その他(具体的に:)	3.1
7 わからない	3.1
未 未回答	6.3



Q13.出産・子育て・介護などで仕事を辞めた後、再就職を希望する女性が、再就職しやすくなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（3つまで）

	%
全体	32
1 就職情報や職業紹介などの相談機関の充実	31.3
2 技能・技術を身につけるための研修や職業訓練の機会の充実	31.3
3 育児や介護などによる退職者を同一企業で再雇用する制度の普及	43.8
4 企業経営者や職場の理解	31.3
5 労働時間の短縮やフレックスタイム制などの柔軟な勤務制度の導入	18.8
6 育児や介護のための施設やサービスの充実	25.0
7 夫、パートナーなど家族の理解や家事、育児、看護などへの参加	31.3
8 その他(具体的に:)	6.3
9 わからない	3.1
未 未回答	9.4



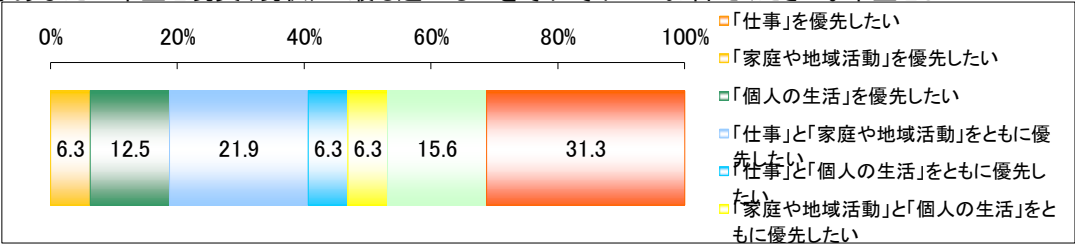
Q14.あなたご自身の経験に照らして、次のことがらについて、あなたのお考えに最も近いと思われるものを選んでください。（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	そう思う	どちらかといえばそう思	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	未回答
1.以前に比べて、社会で女性が活躍しやすくなっている(n=32)	28.1	37.5	12.5	3.1	9.4	9.4
2.以前に比べて、男女とも働き続けやすいまちになっている(n=32)	18.8	34.4	15.6	3.1	18.8	9.4

	n	そう 思う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	未 回 答
1.以前に比べて、社会で女性が活躍しやすくなっている	32	28.1	37.5	12.5	3.1	9.4	9.4
2.以前に比べて、男女とも働き続けやすいまちになっている	32	18.8	34.4	15.6	3.1	18.8	9.4

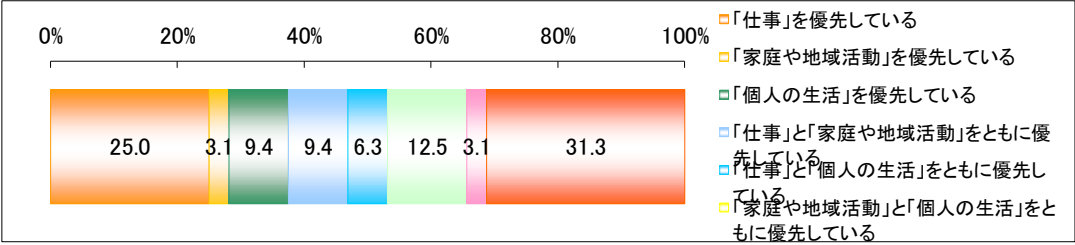
Q15.あなたは、生活の中で「仕事」、「家庭や地域活動」、「個人の生活」で何を優先しますか。あなたの希望と現実(現状)に最も近いものをそれぞれ1つお答えください。希望として

	%
全体	32
1 「仕事」を優先したい	0.0
2 「家庭や地域活動」を優先したい	6.3
3 「個人の生活」を優先したい	12.5
4 「仕事」と「家庭や地域活動」をともに優先したい	21.9
5 「仕事」と「個人の生活」をともに優先したい	6.3
6 「家庭や地域活動」と「個人の生活」をともに優先したい	6.3
7 「仕事」と「家庭や地域活動」と「個人の生活」の3つとも大切にしたい	15.6
8 その他(具体的に:)	0.0
9 わからない	0.0
未 未回答	31.3



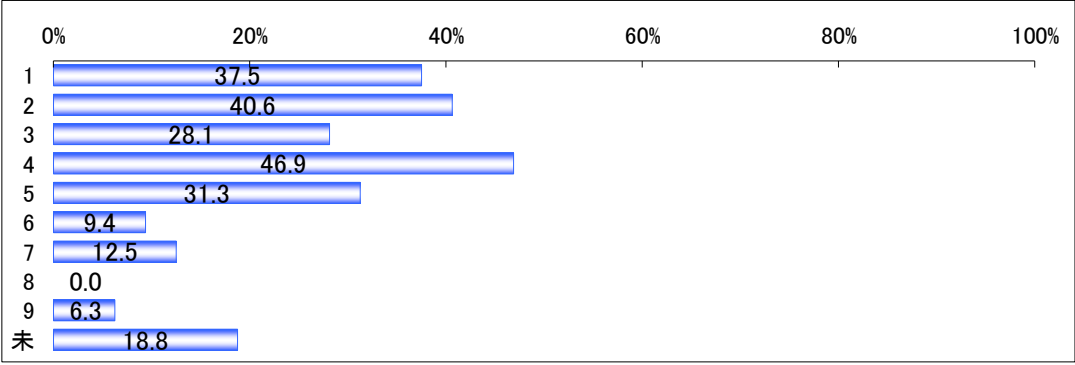
Q15-1.あなたは、生活の中で「仕事」、「家庭や地域活動」、「個人の生活」で何を優先しますか。あなたの希望と現実(現状)に最も近いものをそれぞれ1つお答えください。現実(現状)として

	%
全体	32
1 「仕事」を優先している	25.0
2 「家庭や地域活動」を優先している	3.1
3 「個人の生活」を優先している	9.4
4 「仕事」と「家庭や地域活動」をともに優先している	9.4
5 「仕事」と「個人の生活」をともに優先している	6.3
6 「家庭や地域活動」と「個人の生活」をともに優先している	0.0
7 「仕事」と「家庭や地域活動」と「個人の生活」の3つとも大切にしている	12.5
8 その他(具体的に:)	0.0
9 わからない	3.1
未 未回答	31.3



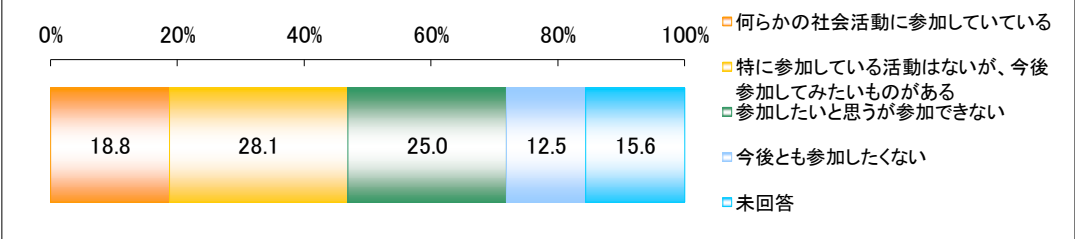
Q16.今後、男性が家事、子育て、介護、地域活動などに積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（3つまで）

	%
全体	32
1 男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めること	37.5
2 男性が家事、子育て、介護、地域活動に参加することについて、社会的罰	40.6
3 夫婦、パートナーの間で家事などの分担をするように十分話し合うこと	28.1
4 労働時間の短縮などを進め、仕事以外の時間をより多く持てるようにする	46.9
5 小さいときから男性に家事や育児に関する教育をすること	31.3
6 男性が子育てや介護、地域活動を行うための、仲間(ネットワーク)作りを	9.4
7 家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい	12.5
8 その他(具体的に:)	0.0
9 特に必要ない	6.3
未 未回答	18.8



Q17.現在、あなたは地域で社会活動に参加されていますか。

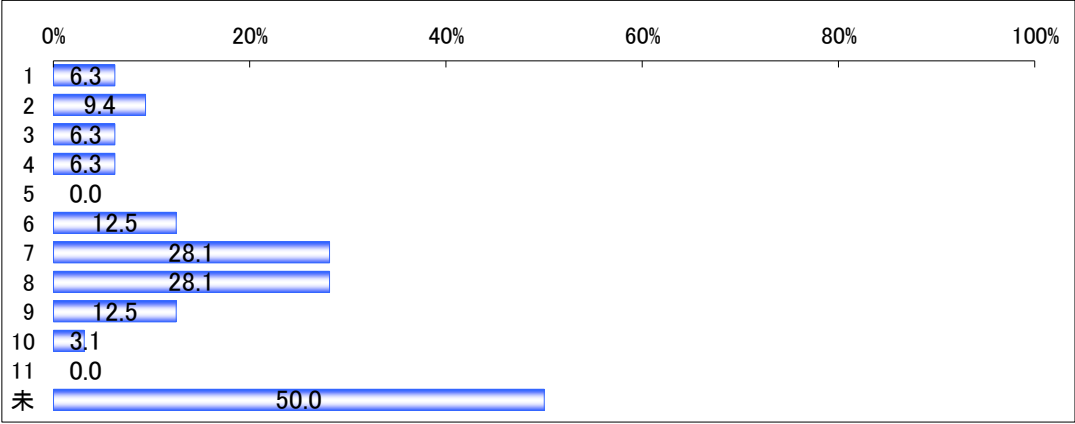
	%
全体	32
1 何らかの社会活動に参加している	18.8
2 特に参加している活動はないが、今後参加してみたいものがある	28.1
3 参加したいと思うが参加できない	25.0
4 今後とも参加したくない	12.5
未 未回答	15.6



■単純集計表(%表)

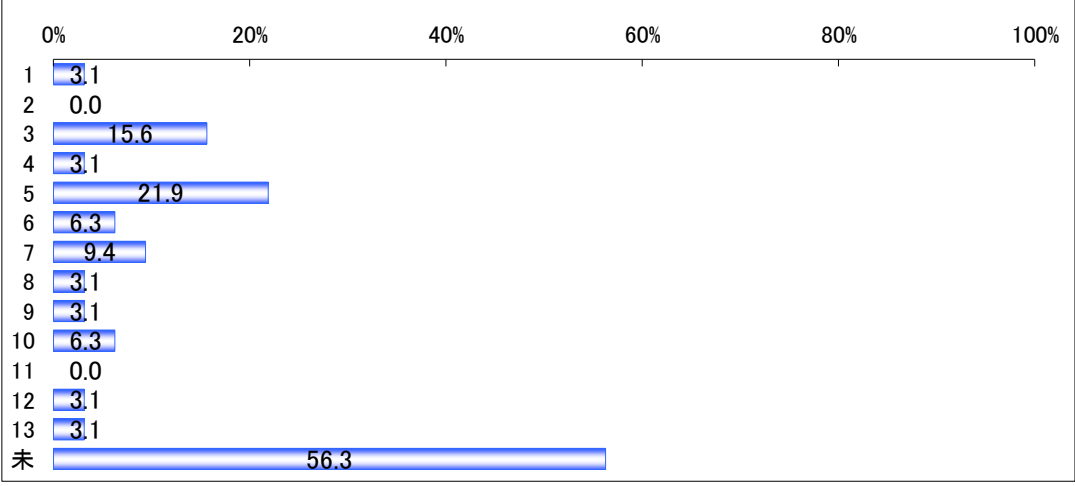
Q17-1.現在参加されている、または今後参加してみたいと思われる社会活動は何ですか。(いくつでも)

	%
全体	32
1 自治会・町内会などの行事や活動	6.3
2 高齢者や障がい者などのための福祉活動	9.4
3 子育て支援や子どもの育成活動	6.3
4 消費者問題等に関する市民活動	6.3
5 清掃・美化や環境保全のための活動	0.0
6 防犯活動や防災活動	12.5
7 国際理解・国際交流関連や外国人の支援活動	28.1
8 趣味やスポーツのサークル活動	28.1
9 市民講座や文化・教養講座などの受講	12.5
10 まちづくりに関する活動	3.1
11 その他(具体的に:)	0.0
未 未回答	50.0

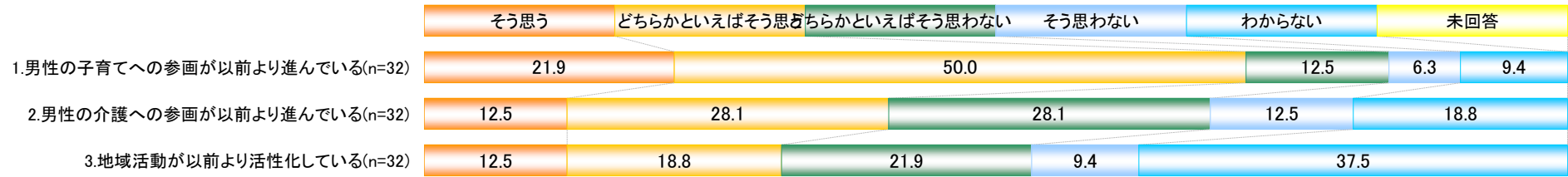


Q17-2.社会活動に参加できない理由、参加したくない理由は何ですか。(いくつでも)

	%
全体	32
1 家事や子育てとの両立が難しい	3.1
2 家族の介護との両立が難しい	0.0
3 仕事との両立が難しい	15.6
4 家族の反対がある	3.1
5 活動時間が合わない	21.9
6 身近なところに活動場所がない	6.3
7 希望する活動がどこでできるかわからない	9.4
8 一緒に活動する仲間がいない	3.1
9 活動資金がない	3.1
10 参加したい活動がない	6.3
11 健康状態に自信がない	0.0
12 その他(具体的に:)	3.1
13 特にない	3.1
未 未回答	56.3



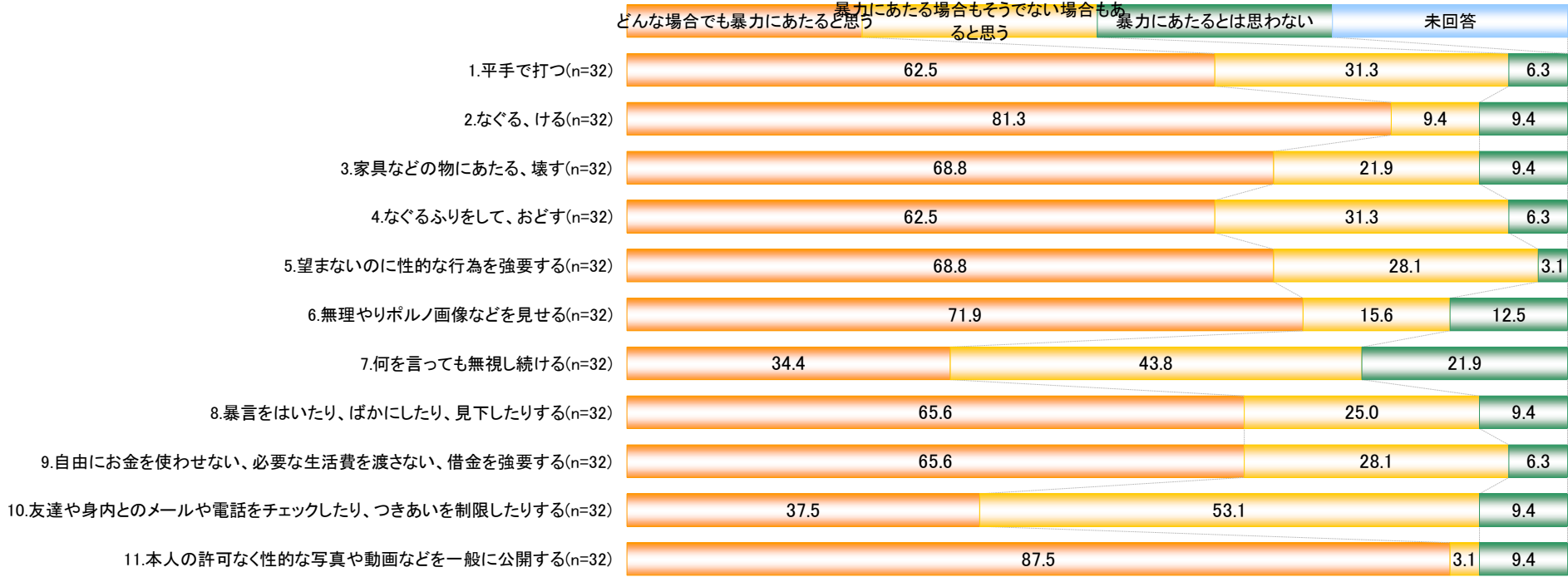
Q18.あなたご自身の経験に照らして、次にあげることがらについて、あなたのお考えに近いものを選んでください。(矢印方向にそれぞれひとつだけ)



	n	そう 思う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	未 回 答
1.男性の子育てへの参画が以前より進んでいる	32	21.9	50.0	12.5	6.3	9.4	0.0
2.男性の介護への参画が以前より進んでいる	32	12.5	28.1	28.1	12.5	18.8	0.0
3.地域活動が以前より活性化している	32	12.5	18.8	21.9	9.4	37.5	0.0

■単純集計表(%表)

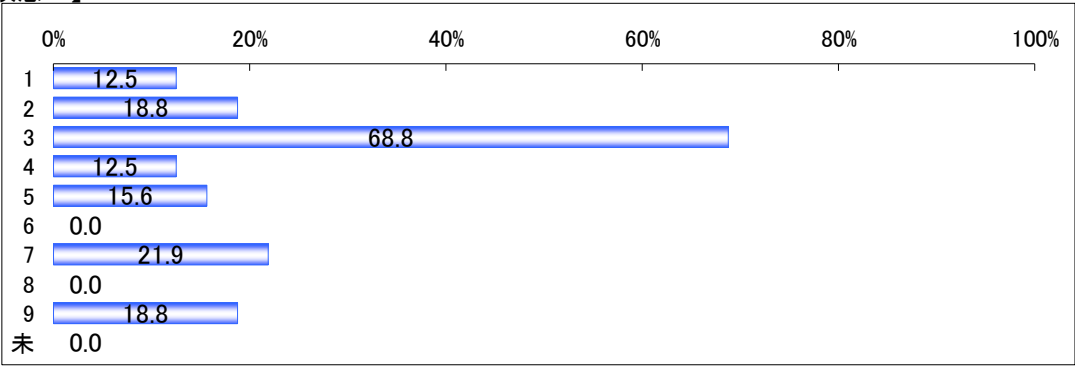
Q19.あなたは、次のようなことが配偶者・パートナーの間で行われた場合、それを暴力だと思いますか。あなたのお考えに近いものを選んでください。（矢印方向にそれぞれひとつだけ）



	n	あんな場合でも暴力に あたると思う	暴力に あたる場合もある と思う	暴力に あたる とは思わ ない	未 回 答
1.平手で打つ	32	62.5	31.3	6.3	0.0
2.なぐる、ける	32	81.3	9.4	9.4	0.0
3.家具などの物にあたる、壊す	32	68.8	21.9	9.4	0.0
4.なぐるふりをして、おどす	32	62.5	31.3	6.3	0.0
5.望まないのに性的な行為を強要する	32	68.8	28.1	3.1	0.0
6.無理やりポルノ画像などを見せる	32	71.9	15.6	12.5	0.0
7.何を言っても無視し続ける	32	34.4	43.8	21.9	0.0
8.暴言をはいたり、ばかにしたり、見下したりする	32	65.6	25.0	9.4	0.0
9.自由にお金を使わせない、必要な生活費を渡さない、借金を強要する	32	65.6	28.1	6.3	0.0
10.友達や身内とのメールや電話をチェックしたり、つきあいを制限したりする	32	37.5	53.1	9.4	0.0
11.本人の許可なく性的な写真や動画などを一般に公開する	32	87.5	3.1	9.4	0.0

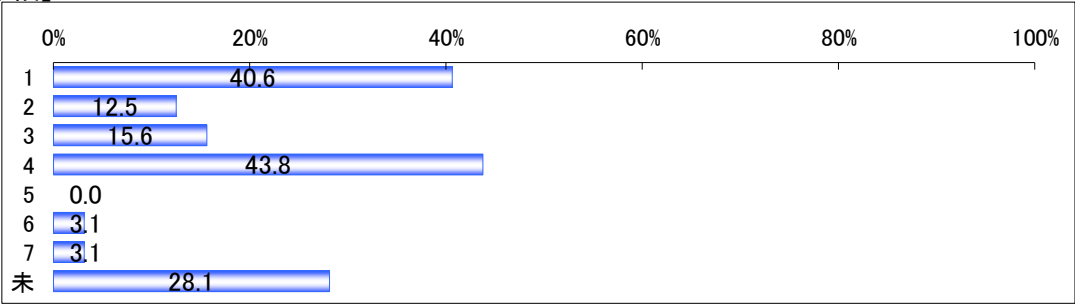
Q20.あなたは、配偶者・パートナーからの暴力(なぐる、ける、無視するなど身体的、精神的な暴力等)について、相談窓口としてどのようなものを知っていますか。また、知っている場合、どのような手段で知りましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（いくつでも）【相談窓口】

	%
全体	32
1 配偶者暴力相談支援センター(大阪府女性相談センターなど)	12.5
2 女性のための総合的な施設(男女共同参画センター、女性センターなど)	18.8
3 警察	68.8
4 市町村など役所の相談窓口	12.5
5 法務局、人権擁護委員	15.6
6 1～5以外の公的な機関	0.0
7 民間の専門家や専門機関(弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリン	21.9
8 その他(具体的に:)	0.0
9 1つも知らない	18.8
未 未回答	0.0



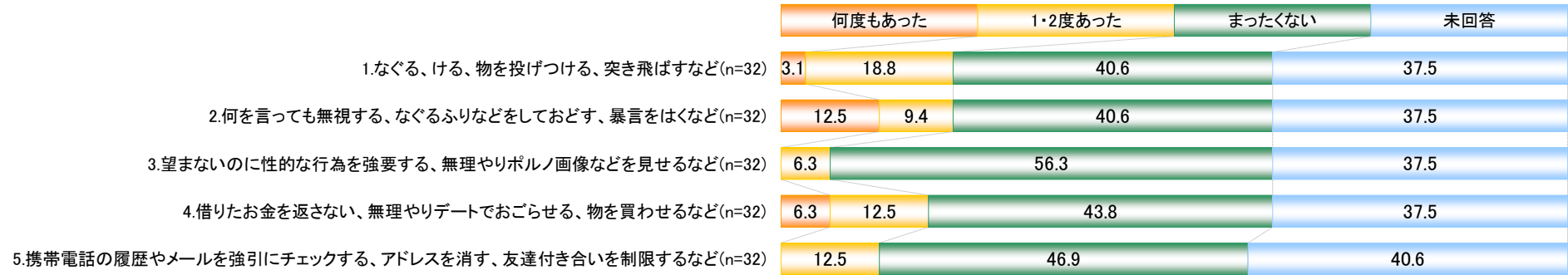
Q20-1.あなたは、配偶者・パートナーからの暴力(なぐる、ける、無視するなど身体的、精神的な暴力等)について、相談窓口としてどのようなものを知っていますか。また、知っている場合、どのような手段で知りましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（いくつでも）【手段】

	%
全体	32
1 インターネット(ホームページなど)	40.6
2 パンフレット、リーフレット、相談カード	12.5
3 ポスター	15.6
4 テレビ(ニュース、テレビ番組等)	43.8
5 ラジオ	0.0
6 知り合いからの紹介	3.1
7 その他(具体的に:)	3.1
未 未回答	28.1



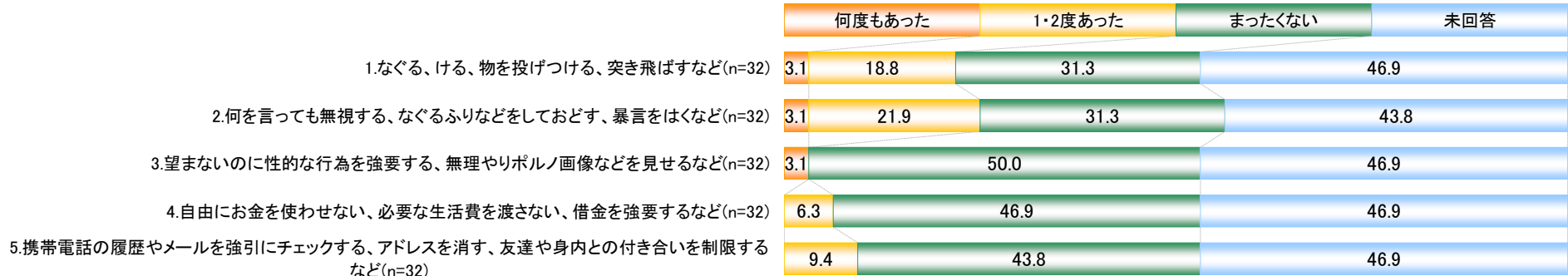
■単純集計表(%表)

Q21.10代、20代に、交際相手があなたに対して、次のようなことをしたことがありますか。（矢印方向にそれぞれひとつだけ）



	n	何 度 も あ っ た	1 ・ 2 度 あ っ た	ま っ た く な い	未 回 答
1.なぐる、ける、物を投げつける、突き飛ばすなど	32	3.1	18.8	40.6	37.5
2.何を言っても無視する、なぐるふりなどをしておどす、暴言をはくなど	32	12.5	9.4	40.6	37.5
3.望まないのに性的な行為を強要する、無理やりポルノ画像などを見せるなど	32	0.0	6.3	56.3	37.5
4.借りたお金を返さない、無理やりデートでおごらせる、物を買わせるなど	32	6.3	12.5	43.8	37.5
5.携帯電話の履歴やメールを強引にチェックする、アドレスを消す、友達付き合いを制限するなど	32	0.0	12.5	46.9	40.6

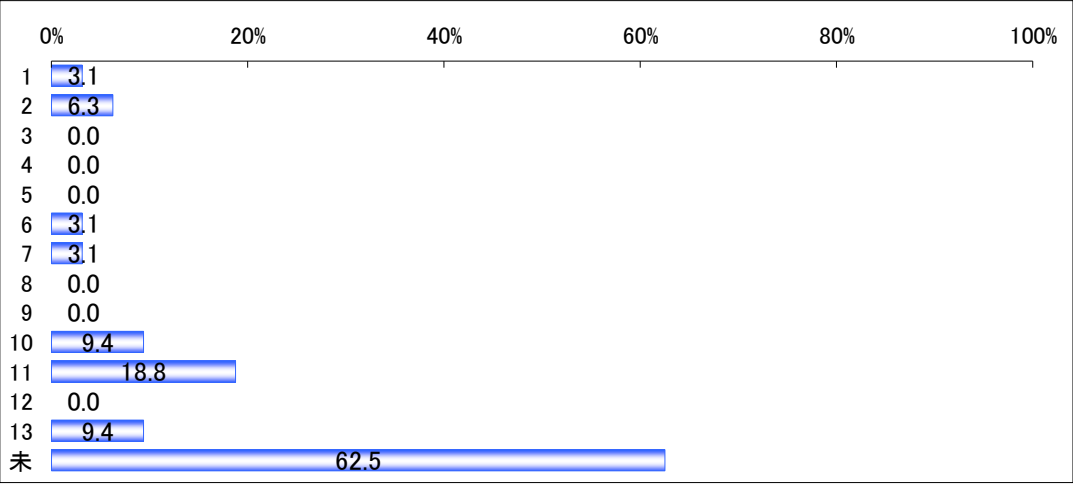
Q22.これまでに配偶者・パートナーが、あなたに対して次のようなことをしたことがありますか。（矢印方向にそれぞれひとつだけ）



	n	何 度 も あ っ た	1 ・ 2 度 あ っ た	ま っ た く な い	未 回 答
1.なぐる、ける、物を投げつける、突き飛ばすなど	32	3.1	18.8	31.3	46.9
2.何を言っても無視する、なぐるふりなどをしておどす、暴言をはくなど	32	3.1	21.9	31.3	43.8
3.望まないのに性的な行為を強要する、無理やりポルノ画像などを見せるなど	32	3.1	0.0	50.0	46.9
4.自由にお金を使わせない、必要な生活費を渡さない、借金を強要するなど	32	0.0	6.3	46.9	46.9
5.携帯電話の履歴やメールを強引にチェックする、アドレスを消す、友達や身内との付き合いを制限するなど	32	0.0	9.4	43.8	46.9

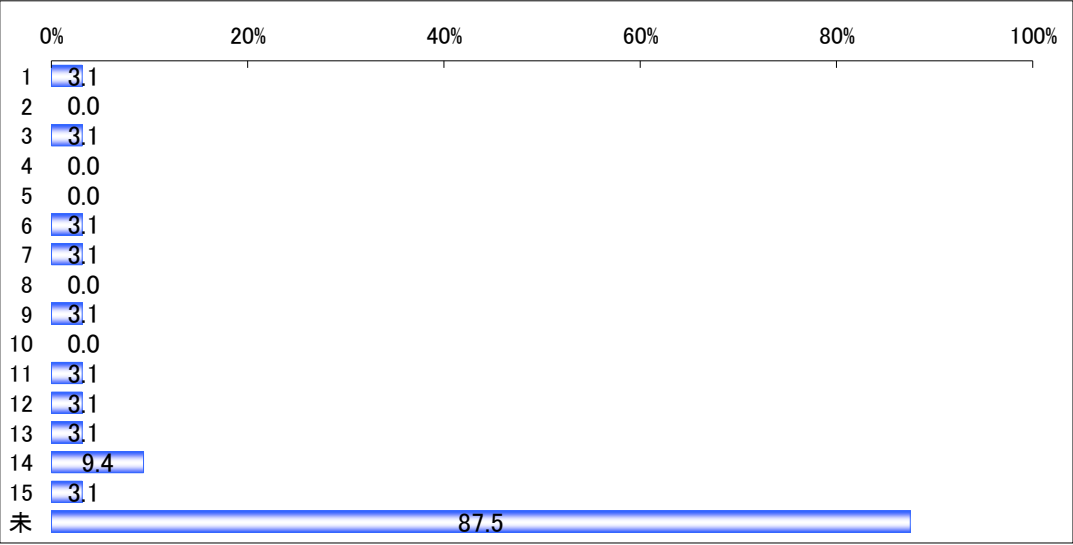
Q23.あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）

	%
全体	32
1 配偶者暴力相談支援センター（大阪府女性相談センターなど）に相談した	3.1
2 女性のための総合的な施設（男女共同参画センター、女性センターなど）	6.3
3 警察に連絡・相談した	0.0
4 市町村など役所の相談窓口相談した	0.0
5 法務局、人権擁護委員に相談した	0.0
6 上記（1）～（5）以外の公的な機関に相談した	3.1
7 民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリ	3.1
8 医療関係者（医師、看護師など）に相談した	0.0
9 学校関係者（教員、スクールカウンセラーなど）に相談した	0.0
10 家族や親戚に相談した	9.4
11 友人、知人に相談した	18.8
12 その他（具体的に： ）	0.0
13 どこ（だれ）にも相談しなかった	9.4
未 未回答	62.5



Q24.あなたが、どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）

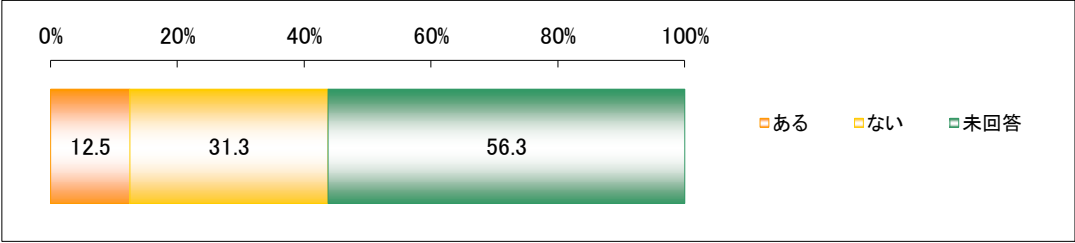
	%
全体	32
1 どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから	3.1
2 恥ずかしくてだれにも言えなかったから	0.0
3 相談してもむだだと思ったから	3.1
4 相談したことがわかった、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると	0.0
5 加害者に「誰にも言うな」と脅されたから	0.0
6 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	3.1
7 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	3.1
8 世間体が悪いから	0.0
9 他人を巻き込みたくなかったから	3.1
10 他人に知られると、これまでどおりの付き合い（仕事や学校などの人間関	0.0
11 そのことについて思い出したくなかったから	3.1
12 自分にも悪いところがあると思ったから	3.1
13 相手の行為は愛情の表現だと思ったから	3.1
14 相談するほどのことではないと思ったから	9.4
15 その他（具体的に： ）	3.1
未 未回答	87.5



■単純集計表(%表)

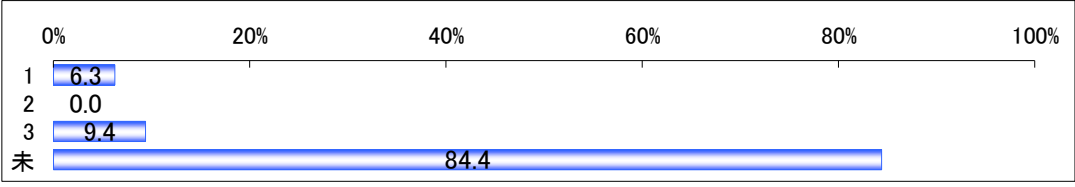
Q25.子どもの頃も含めて、これまでの経験についてお聞きます。あなたはこれまでに、望まないのに男性から性的な行為をされたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください

	%
全体	32
1 ある	12.5
2 ない	31.3
未 未回答	56.3



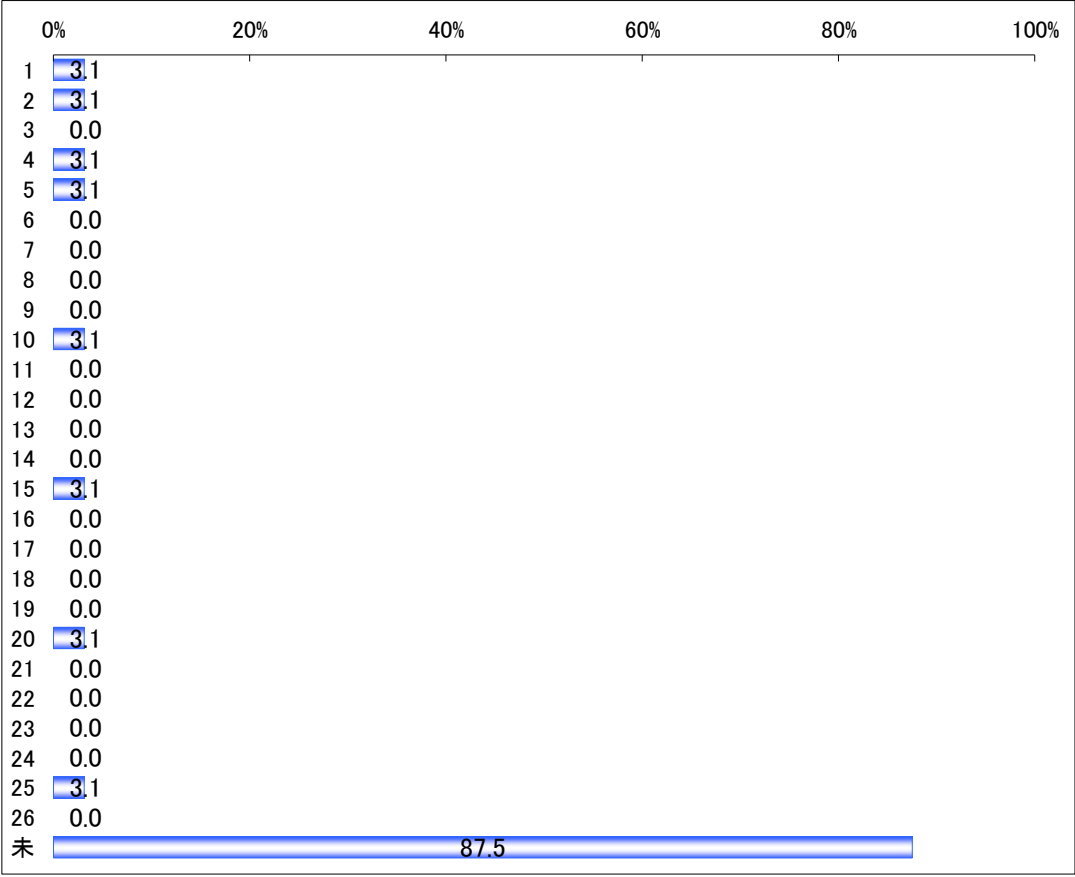
Q25-1.その出来事があったとき、あなたは、あなたが性的な行為を受けた相手と面識がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)

	%
全体	32
1 全く知らない人	6.3
2 顔見知り程度の人	0.0
3 よく知っている人	9.4
未 未回答	84.4



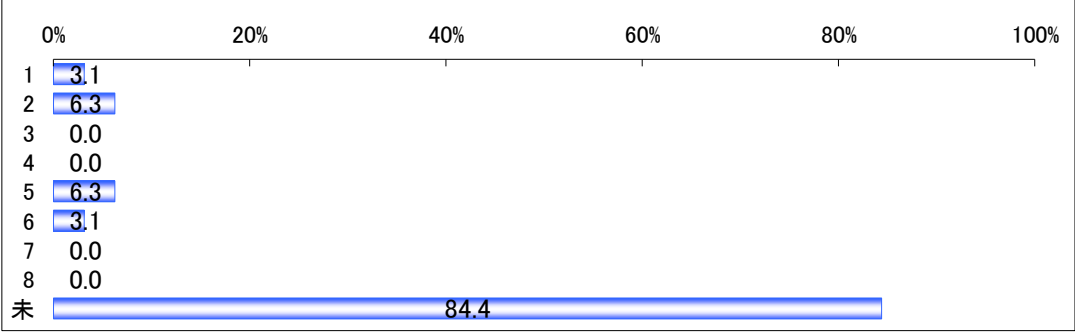
Q25-2.あなたは、あなたが性的な行為を受けた相手とどのような関係でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)

	%
全体	32
1 配偶者(事実婚や別居中を含む)・元配偶者(事実婚を解消した者を含む)	3.1
2 交際相手、元交際相手	3.1
3 父親(養父・継父も含む)	0.0
4 兄弟(義理の兄弟も含む)	3.1
5 上記以外の親戚(具体的に:)	3.1
6 上司	0.0
7 同僚	0.0
8 部下	0.0
9 取引先の相手	0.0
10 その他	3.1
11 教職員、指導者	0.0
12 先輩	0.0
13 同級生	0.0
14 後輩	0.0
15 その他	3.1
16 指導者	0.0
17 先輩	0.0
18 仲間	0.0
19 後輩	0.0
20 その他	3.1
21 職員	0.0
22 先輩	0.0
23 仲間	0.0
24 後輩	0.0
25 その他	3.1
26 上記以外(具体的に:)	0.0
未 未回答	87.5



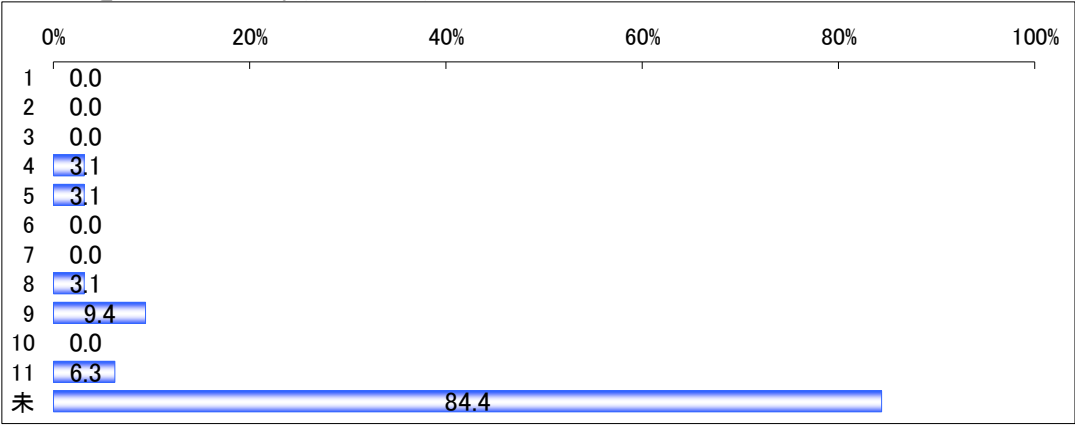
Q25-3.その出来事があった時期はいつですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)

	%
全体	32
1 小学校入学前	3.1
2 小学生のとき	6.3
3 中学生のとき	0.0
4 中学卒業から19歳まで	0.0
5 20歳代	6.3
6 30歳代	3.1
7 40歳代	0.0
8 50歳代以上	0.0
未 未回答	84.4



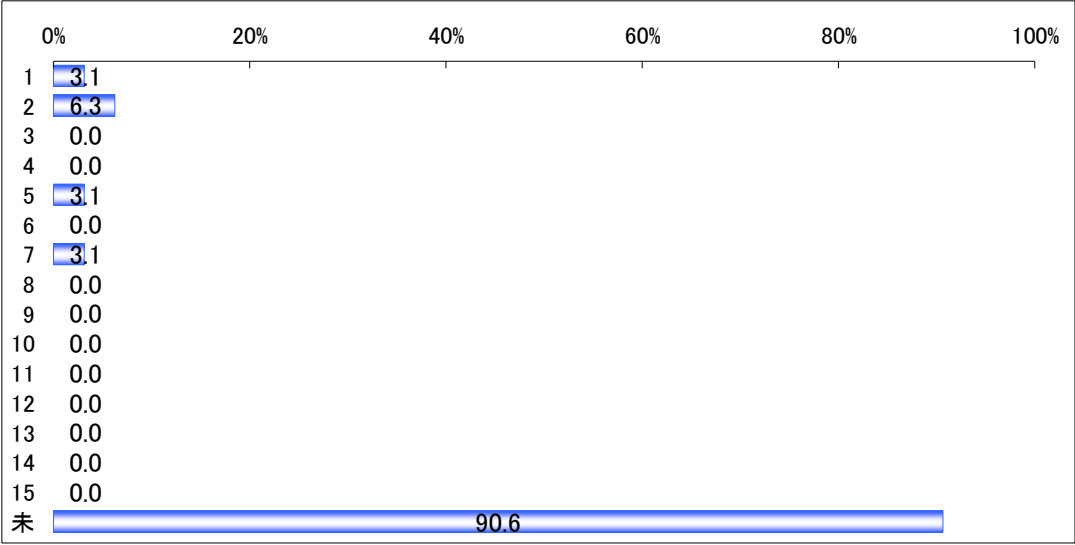
Q25-4.あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)

	%
全体	32
1 女性のための総合的な施設(男女共同参画センター、女性センターなど)	0.0
2 配偶者暴力相談支援センター(大阪府女性相談センターなど)に相談した	0.0
3 警察に連絡・相談した	0.0
4 上記(1)～(3)以外の公的な機関に相談した	3.1
5 民間の専門家や専門機関(弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリ	3.1
6 医療関係者(医師、看護師など)に相談した	0.0
7 学校関係者(教員、養護教員、スクールカウンセラーなど)に相談した	0.0
8 家族や親戚に相談した	3.1
9 知人・友人に相談した	9.4
10 その他(具体的に:)	0.0
11 どこ(だれ)にも相談しなかった	6.3
未 未回答	84.4



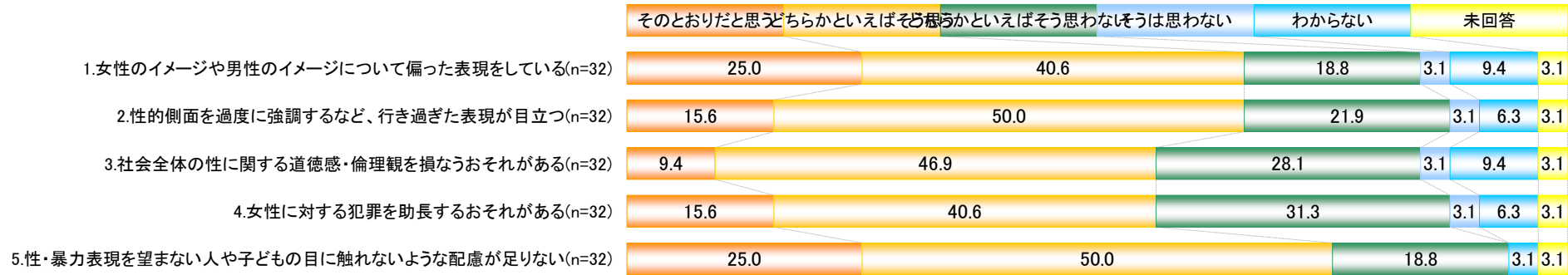
Q25-5.あなたが、どこ(だれ)にも相談しなかったのは、なぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)

	%
全体	32
1 どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかったから	3.1
2 恥ずかしくてだれにも言えなかったから	6.3
3 相談してもむだだと思ったから	0.0
4 相談したことがわかった、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると	0.0
5 加害者に「誰にも言うな」と脅されたから	3.1
6 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	0.0
7 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	3.1
8 世間体が悪いから	0.0
9 他人を巻き込みたくなかったから	0.0
10 他人に知られると、これまでどおりの付き合い(仕事や学校などの人間関	0.0
11 そのことについて思い出したくなかったから	0.0
12 自分にも悪いところがあると思ったから	0.0
13 相手の行為は愛情の表現だと思ったから	0.0
14 相談するほどのことではないと思ったから	0.0
15 その他(具体的に:)	0.0
未 未回答	90.6



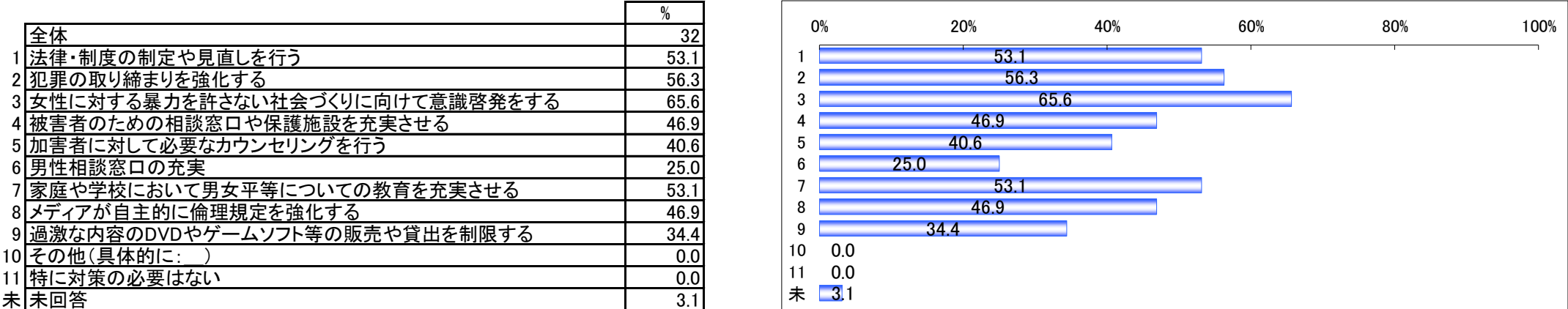
■単純集計表(%表)

Q26.テレビ、新聞、雑誌、インターネットなどメディアにおける性・暴力表現について、あなたはどのように思いますか。（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

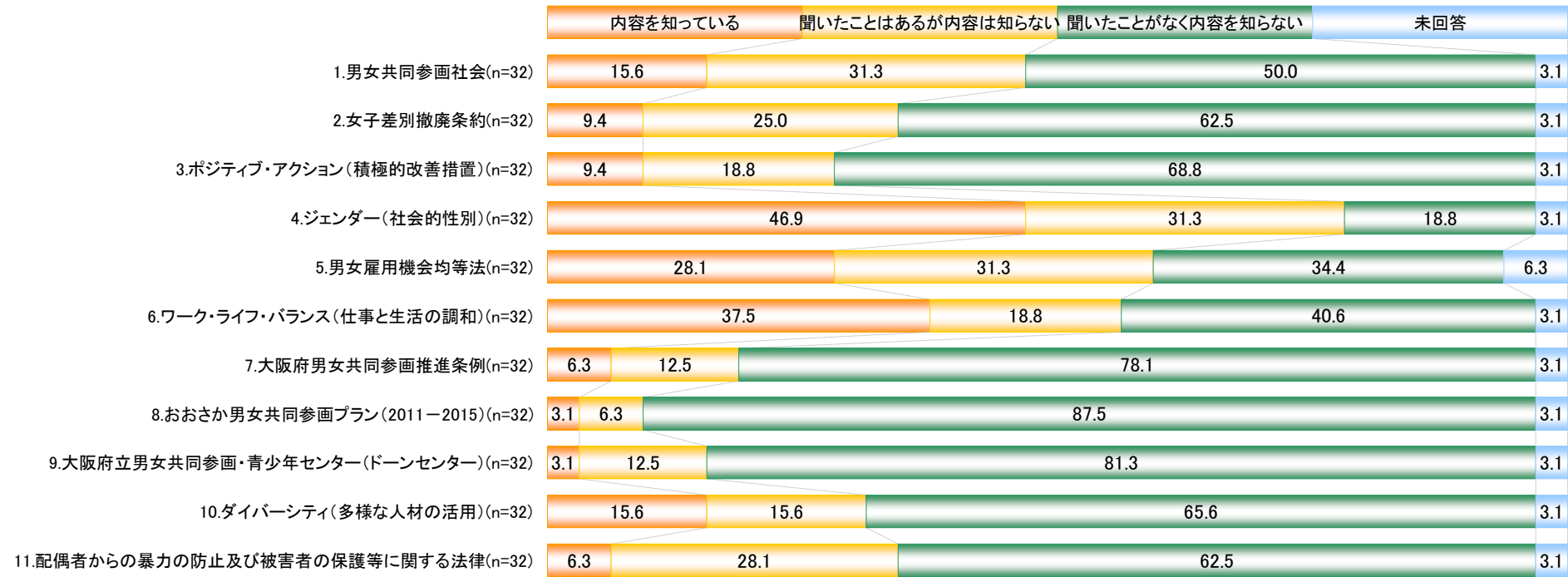


	n	そのとおりだと思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	未回答
1.女性のイメージや男性のイメージについて偏った表現をしている	32	25.0	40.6	18.8	3.1	9.4	3.1
2.性的側面を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ	32	15.6	50.0	21.9	3.1	6.3	3.1
3.社会全体の性に関する道徳感・倫理観を損なうおそれがある	32	9.4	46.9	28.1	3.1	9.4	3.1
4.女性に対する犯罪を助長するおそれがある	32	15.6	40.6	31.3	3.1	6.3	3.1
5.性・暴力表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない	32	25.0	50.0	18.8	0.0	3.1	3.1

Q27.配偶者等からの暴力、セクシュアル・ハラスメント、性暴力・性犯罪など女性に対する暴力をなくすために、もっと取り組みを進める必要があるのはどのようなことですか。（いくつでも）



Q28.次にあげる項目うちで、あなたをご存じのものはありますか。あてはまるものを選んでください。（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

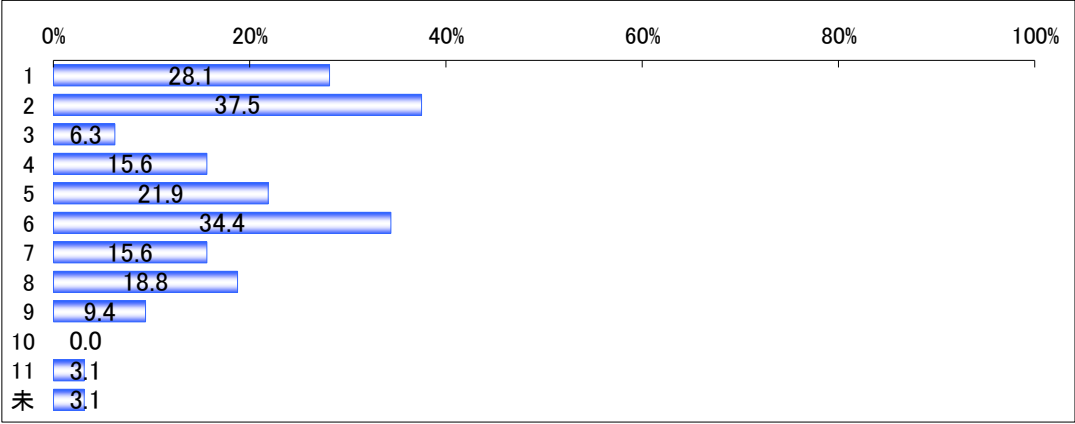


	n	内容を知っている	容聞いたことはない	を聞いたことがなく内容を知らない	未回答
1.男女共同参画社会	32	15.6	31.3	50.0	3.1
2.女子差別撤廃条約	32	9.4	25.0	62.5	3.1
3.ポジティブ・アクション(積極的改善措置)	32	9.4	18.8	68.8	3.1
4.ジェンダー(社会的性別)	32	46.9	31.3	18.8	3.1
5.男女雇用機会均等法	32	28.1	31.3	34.4	6.3
6.ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	32	37.5	18.8	40.6	3.1
7.大阪府男女共同参画推進条例	32	6.3	12.5	78.1	3.1
8.おおさか男女共同参画プラン(2011ー2015)	32	3.1	6.3	87.5	3.1
9.大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)	32	3.1	12.5	81.3	3.1
10.ダイバーシティ(多様な人材の活用)	32	15.6	15.6	65.6	3.1
11.配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律	32	6.3	28.1	62.5	3.1

■単純集計表(%表)

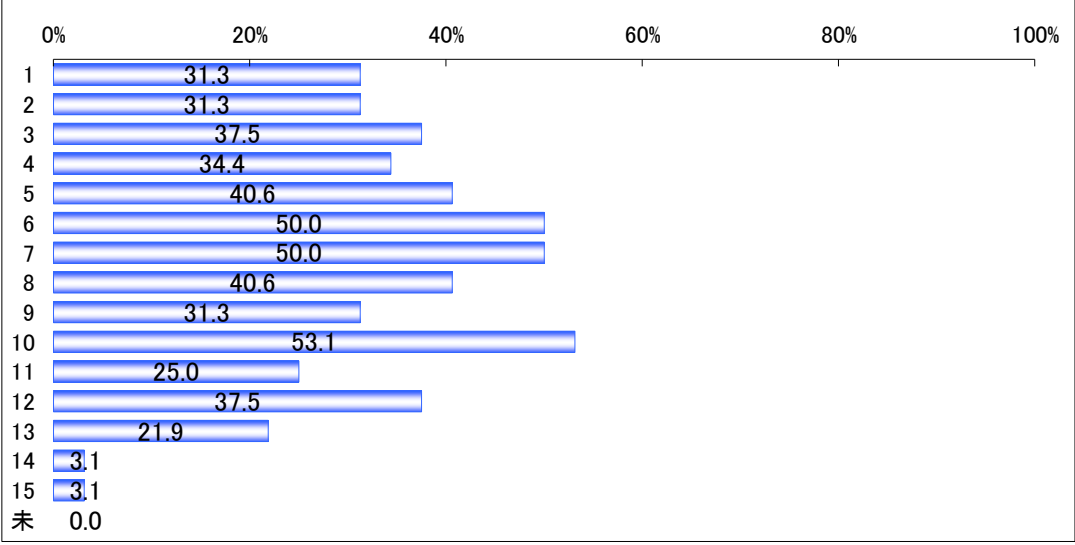
Q29.今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために、最も重要と思われるものは何ですか。（2つまで）

	%
全体	32
1 法律や制度の上での見直しを行い、性差別につながるものを改めること	28.1
2 女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること	37.5
3 女性自身が経済力をつけたり、積極的に知識・技術の向上を図ること	6.3
4 女性の意識改革	15.6
5 男性の意識改革	21.9
6 小さいときから家庭や学校で男女平等について教えること	34.4
7 育児・介護を支援する施設やサービスの充実を図ること	15.6
8 職場において性別による待遇（配置や昇進など）の差をなくすこと	18.8
9 政府や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用すること	9.4
10 その他(具体的に：)	0.0
11 わからない	3.1
未 未回答	3.1



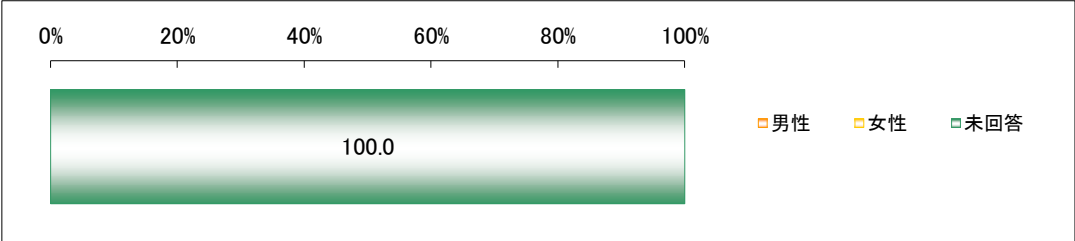
Q30.あなたは、男女共同参画社会を推進していくために、府や市町村は今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（いくつでも）

	%
全体	32
1 府や市町村の審議会委員や管理職など、政策・方針決定の場に女性を積極的に登用すること	31.3
2 民間企業・団体等の管理職に女性の登用が進むよう支援する	31.3
3 男性や女性の生き方や悩みに関する相談の場を充実する	37.5
4 男女共同参画社会づくりに役立つ情報を収集し広く提供する	34.4
5 職場において男女の均等な取扱いが図られるよう企業等に働きかける	40.6
6 仕事と生活のバランスがとれるよう男女ともに働き方の見直しを進める	50.0
7 子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する	50.0
8 子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する	40.6
9 育児や介護のための施設やサービスを充実する	31.3
10 学校教育や生涯学習の場で男女共同参画に向けた学習を充実する	53.1
11 妊娠・出産期、更年期など生涯を通じた女性の健康づくりを推進する	25.0
12 女性に対する暴力（セクシュアル・ハラスメントや配偶者等からの暴力）の防止に取り組むこと	37.5
13 男女共同参画を進めるための啓発活動を充実する	21.9
14 その他(具体的に：)	3.1
15 特にない	3.1
未 未回答	0.0



性別

	%
全体	32
1 男性	0.0
2 女性	0.0
未 未回答	100.0



性年代

	%
全体	32
1 男性 20～24歳	12.5
2 男性 25～29歳	12.5
3 男性 30～34歳	6.3
4 男性 35～39歳	9.4
5 男性 40～44歳	3.1
6 男性 45～49歳	3.1
7 男性 50～54歳	0.0
8 男性 55～59歳	3.1
9 男性 60～64歳	0.0
10 男性 65～69歳	0.0
11 男性 70歳以上	0.0
12 女性 20～24歳	12.5
13 女性 25～29歳	3.1
14 女性 30～34歳	9.4
15 女性 35～39歳	6.3
16 女性 40～44歳	12.5
17 女性 45～49歳	3.1
18 女性 50～54歳	0.0
19 女性 55～59歳	0.0
20 女性 60～64歳	0.0
21 女性 65～69歳	0.0
22 女性 70歳以上	0.0
未 未回答	3.1

